

東部ポー・カレン語入門

An Introduction to Eastern Pwo Karen

加藤昌彦

Atsuhiko Kato

協力

ソー・フラチツ

Saw Hla Chit (ဆော့လှချိတ်)

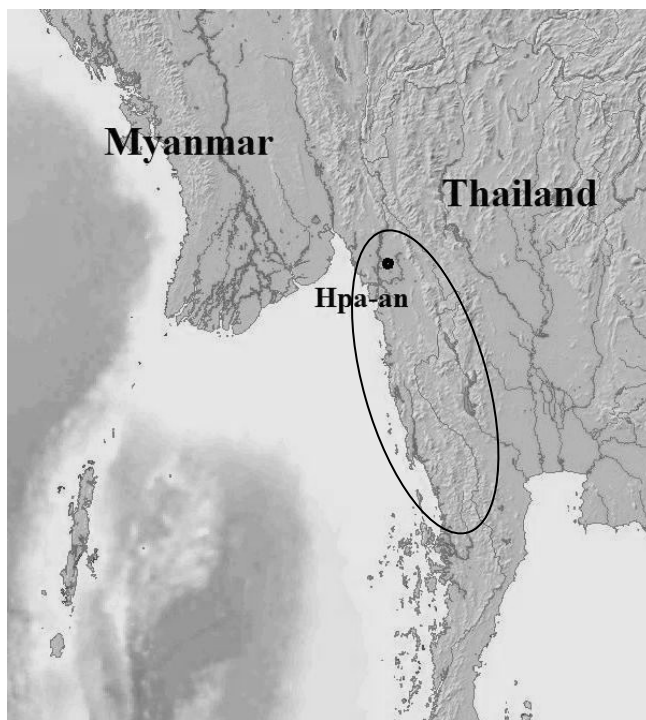
2013 年

[2022 年 5 月改訂版]

[2024 年 4 月修正]

東部ポー・カレン語について

ミャンマーで話される狭義のカレン語にはスゴー・カレン語(Sgaw Karen)とポー・カレン語(Pwo Karen)があります。うちポー・カレン語には2つの大きな方言群があります。カレン州、モン州、タニンダーイー地方域などで話される東部ポー・カレン語(Eastern Pwo Karen)と、イラワジ・デルタで話される西部ポー・カレン語(Western Pwo Karen)です。ミャンマーに住むカレン人の多くは、カレン語に、スゴー・カレン語、東部ポー・カレン語、西部ポー・カレン語の3種類があると考えています。このうち東部ポー・カレン語はカレン州(Karen State)の州都パアン(ビルマ語で ၵႁႃး ၵႁႃး Hpa-an)の主要言語です。他にもフラインボエ(Hlainbwe)、コーカレイ(Kawkaik)といった町で話されています。東部ポー・カレン語を話す人々の大部分は仏教徒です。彼らはおそらく18世紀にモン人(Mon)から仏教を取り入れ、その過程でモン文字を用いてポー・カレン語を表記する方法を編み出しました。私はこの文字を、その起源にちなんで「仏教ポー・カレン文字」と呼んでいます。しかし、現地の人々は、単に လၢၵ်းလၢၵ်း လၢၵ်းလၢၵ်း (ポー・カレンの文字)と呼ぶか、လၢၵ်းလၢၵ်း လၢၵ်းလၢၵ်း (貝葉文字)と呼んでいます。この文字は東部ポー・カレン語の標準的の文字であると見なされていますので、このテキストでもこの文字を使います。ドン舞踊(don dance)を始めとする、カレン人の文化的象徴と見なされている芸能の多くは、東部ポー・カレンの人々が作り守ってきたものです。そのこともあって、東部ポー・カレンの人々は自分達の文化に強い誇りを持っています。



東部ポー・カレン語の話される地域

ポー・カレン語東部方言の発音

声調

/á/ [55]: /khá/ 「苦い」, /má/ 「誤った」, /bá/ 「正しい」
/ā/: [33~334] /khā/ 「折れる」, /phā/ 「父」, /mō/ 「母」
/à/: [11] /yà/ 「～人」, /thà/ 「針」, /mà/ 「する」, /nà/ 「夜」
/â/: [51] /mâ/ 「妻」, /châ/ 「痛い」, /jô/ 「易しい」

韻母

---母音のみからなる韻母

/i/ [i^h]: /li/ 「風」, /ni/ 「笑う」
/i/ [i~i]: /ni/ 「得る」, /li/ 「行く」, /mi/ 「ご飯」, /bi/ 「ヤギ」
/e/: /mé/ (または/mí/) 「顔」, /dē/ 「～と」, /nwē/ 「7」
/e/: /jē/ 「5」, /ʔé/ 「愛する」, /mwē/ 「～である」
/u/: /phū/ 「弟・妹」, /phû/ 「祖父」, /mú/ 「女」
/i/: /phí/ 「短い」, /chəki/ 「ずいぶん」
/o/: /mō/ 「母」, /jō/ 「見る」, /khó/ 「頭」
/o/: /mó/ 「たばこ」, /thò/ 「豚」, /kò/ (kò) 「呼ぶ」
/o/: /tò/ 「まっすぐな」, /nó/ 「あの」
/ə/: /jə/ 「私」, /klə/ 「いつも」
/a/: /nā/ 「耳」, /wà/ 「夫」
/ai/: /bài/ 「ふさがる」, /jái/ 「久しい」
/au/: /dàu/ 「戦う」, /máu/ 「快適な」

---鼻音 /-N/ を末尾に持つ韻母

/əN/: /khəN/ 「堅い」, /phəNθà/ 「道」
/aN/ [ãN]: /ʔáN/ 「食べる」, /làN/ 「落ちる」, /thán/ 「上る」
/oN/: /khôN/ 「外」, /chón/ 「強い」
/eiN/ [ei(N)]: /mèiN/ 「名」, /chêiN/ 「清潔な」, /néiN/ 「年」
/əuN/ [əu(N)]: /thəuNlī/ 「踊る」, /khəuN/ 「掘る」, /θəuN/ 「建てる」
/ouN/ [ou(N)]: /dòuN/ 「町」, /θòuN/ 「送る」, /tòuN/ 「ドン舞踊」
/aiN/: /jàiN/ 「遠い」, /thàiN/ 「帰る」, /khàiN/ 「尻」
(/jN/): ビルマ語からの借用語に現れる。例: /ʔiNkələi/ 「イギリス人」
※話者によっては /əuN/ が /ouN/ に合流している。

頭子音

/p/: /pənā/ 「水牛」, /pō/ 「読む」, /pàʊ/ 「開ける」
/θ/: /t~tθ~θ/: /θi/ 「死ぬ」, /θò/ 「友人」, /θi/ 「できる」
/t/: /tàiN/ 「作る」, /tàu/ 「建物」, /təwâN/ 「村」
/c/: /tɛ/: /cú/ 「手」, /cáin/ 「歩く」, /cǐ/ 「銀」
/k/: /káiN/ 「曲がった」, /ká/ 「難しい」, /kò/ 「呼ぶ」
/ʔ/: /ʔéin/ 「狭い」, /ʔá/ 「多い」, /mǐʔàin/ 「もち米」,
/ph/ [pʰ]: /phó/ 「子供」, /phā/ 「父」, /phjā/ 「僧院; 学校」
/th/ [tʰ]: /thí/ 「水」, /thō/ 「収容できる」
/ch/ [tɕʰ]: /chóʊN/ 「臼」, /chèn/ 「雨が降る」
/kh/ [kʰ]: /khā/ 「折れる」, /khán/ 「足」, /khài/ 「暗い」
/b/ [β]: /bà/ 「信仰する」, /bèn/ 「石灰」, /bá/ 「正しい」
/d/ [d]: /dá/ 「見える」, /déin/ 「ゴマ」, /dò/ 「(水を) ためる」
/ɕ/: /ɕà/ 「少ない」, /ɕá/ 「星」
/x/: /xé/ 「刀」, /xâin/ 「乾く」
/ɣ/: /ɣéin/ 「家」, /ɣǐ/ 「良い」, /nāɣəN/ 「聞こえる」
/ɸ/ [ɸ~ɸ]: /ɸá/ 「～か」, /ɸō/ 「～よ」
/h/: /həpʰlòʊN/ 「人」, /hàidài/ 「便所」
/m/: /mà/ 「する」, /mǐ/ 「火」
/n/: /néin/ 「年」, /nè/ 「信じる」, /ní/ 「2」
/ɲ/: /jāthəNā/ 「祈る」, /kəNà/ 「(僧侶が) 来る」, /pəNāN/ 「あぜ道」
/w/: /wē/ 「兄・姉」, /wá/ 「竹」, /ʔəwê/ 「彼・彼女」
/j/ [j~j]: /já/ 「魚」, /jô/ 「易しい」, /jē/ 「5」
/l/: /láí/ 「文字」, /là/ 「月」, /lāN/ 「場所」
/r/ [r~r]: /pàitəN/ 「ドア」, /thərà/ 「費用」, /thəNē/ 「鹿」

介子音

/pwài/ 「疲れた」, /plò/ 「無駄な」, /prəN/ (pləN) 「競う」, /pjò/ 「吐く」, /ʔwí/ 「美味しい」, /bwé/ 「盛る」, /kəmləN/ 「井戸」

ダイアログの逐語訳に用いた略号

IRR - 非現実法を表す助詞; MID - 中動態標識; NEG - 否定を表す助詞; TOP - 主題を表す助詞; pl - 複数; sg - 単数; 1 - 一人称; 2 - 二人称; 3 - 三人称

【1】 ဖျာ့ဏ် မွဲဖှ်သး

phjā nŏ mwē phlŏthá 「それはココヤシの実です」

--- ဖျာ့ယိုဝ် မွဲဖှ်သးဟ့ၣ်။

phjā jŏ mwē phŏthá kâ

もの この be リンゴ か

「これはリンゴですか？」

--- မွဲအေး။ ဖျာ့ဏ်မွဲခိုဝ်သး။

mwē ?é phjā nŏ mwē khŏthá

be NEG もの その be マンゴー

「違います。これはマンゴーです」

--- ဖျာ့ယိုဝ် မွဲဆ်ဏ်လယံၣ်။ (ဖျာ့ယိုဝ် မွဲဏ်လယံၣ်။)

phjā jŏ mwē chənŏ lê (phjā jŏ mwē nŏ lê)

もの この be 何 か

「これは何ですか？」

--- ဖျာ့ဏ်မွဲဖှ်သး။

phjā nŏ mwē phlŏthá

もの その be ココナツ

「それはココヤシの実です」

学習のポイント

◆コピュラ文

「A は B だ」を表す文は、コピュラ動詞(繫辞動詞, copular/copulative verb) မွဲ mwē を使って作る。A မွဲ B という順序で並べる。コピュラ動詞を使った文をコピュラ文と呼ぶ。

ယံမွဲဖျဲ|| jə mwē phlòuN 「私はカレン人だ」

◆否定文

主節の場合、文末に အေး ?é を置く。

ယံအင်းခိုင်သး|| jə ?án khòthá 「私はマンゴーを食べた」

→ ယံအင်းခိုင်သးအေး|| jə ?án khòthá ?é 「私はマンゴーを食べなかった」

コピュラ文の否定は次のとおり。

ယံမွဲဖျဲအေး|| jə mwē phlòuN ?é 「私はカレン人ではない」

ယံမွဲဖျဲမွဲအေး|| jə mwē phlòuN mwē ?é 「私はカレン人ではない」

◆真偽疑問文

文末に ဟာ kà を置く。ဟာ kà あるいは ဟး ká とも発音される。

◆疑問語疑問文

文末に လယ် lè を置く。လယ် lè あるいは လဲ lé とも発音される。

◆指示詞

次の3つがある。

ယိုင် jò この(自分の領域にあるものを指す)

ဏ် nó その、あの(自分の領域にないものを指す)

အိုင် ?ò あの(自分の領域にないもので、非常に遠くにあるものを指す)

cf. 「これ」「それ」「あれ」の言い方(左に行くほど口語的)

ဖျာယိုင် phjā jò, အိုင် ?əjò, အိုင်ဝိုင် ?əwéjò これ

ဖျာဏ် phjā nó, အိုင် န် ?əno, အိုင်ဝိုင် န် ?əwénó それ、あれ

ဖျာအိုင် phjā ?ò, အိုင် ?ə?ò あれ (*အိုင်ဝိုင် ?əwé?ò)

【2】 အံ့မုက်လဝံ

၇ံ မံသ လံ 「元気です」

--- နာနံပိဝံ အံ့မုက်ဟ့။

nānpàiwò ၇ံ မံသ ဧ

ナンパイウォ いる 元気 か

「ナンパイウォさんは元気ですか？」

--- အံ့မုက်လဝံ။ စဝံခေဝံ ဝဝံ။

၇ံ မံသ လံ ငဲးခဲး ဝဲ

いる 元気 断定 チョーキ は

「元気です。チョーキさんは？」

--- အံ့မုက်လဝံ။ ဖဝံယိုဝံ ယိုမိုလေဝံဟ့။

၇ံ မံသ လံ phṵjò jə mə lṵ phjâ

いる 元気 断定 たった今 1sg IRR 行く 市場

လေဝံပျဲက် ယိုခါဝံဟ့။

lṵ pjáw jə khâin ဧ

行く follow 1sg 後 か

「元気です。今、市場に行きます。ついてきますか？」

--- မ့ဝဲ မိုလေဝံ။ ယိုသီးဖဝံယိုဝံမိုလေဝံဟ့ဆေဝံ။

mwē mə lṵ jə θí phṵjò mə lṵ phjâ ē

be IRR 行く 1sg も たった今 IRR 行く 市場 too

「はい、行きます。私も今、市場に行くところです」

学習のポイント

◆品詞

ポー・カレン語の品詞は、名詞、動詞、副詞、助詞、感嘆詞に分けることができる。これらはさらに下位分類が可能で、特に助詞は下位範疇が多く、7種類に分類可能である。

cf. 加藤昌彦(2008)「ポー・カレン語に形容詞という範疇は必要か？」『アジア・アフリカの言語と言語学』3, pp.77-95.

◆「断定」の လၵ်း လၵ်း

助詞 လၵ်း လၵ်း は「断定」を表す。具体的には、節末に置かれると断定的な表現になり、また、数量表現の後に置かれると「～だけ」「～のみ」を表す。လၵ်း လၵ်း ともなる。書き言葉や格式張った場面の文末表示によく使われる လၵ်း လၵ်း はこれの変異形である可能性がある。

◆非現実(irrealis)を表す မဲး မဲး

動詞の前に置かれる動詞助詞(助動詞)である。事象が現実ではない(non-actual)であることを表す。未来事象を表すにはふつう、この助詞を用いなければならない。逆に、この助詞を用いないと、通常は過去あるいは現在の読みになる。

ယၵ်းထုင်းလီၵ်း။ jə thəuŋlī 「私は踊った」「私は踊っている(毎日、たった今 etc.)」
ယၵ်းမဲးထုင်းလီၵ်း။ jə mə thəuŋlī 「私は踊る」

◆代名詞

・前置形、後置形、強調形の3つの形がある。

	前置形	後置形	強調形
1sg	ယၵ်း jə	ယၵ်း jə	ယၵ်းဝဲး jəwê
2sg	ယၵ်း nə	ယၵ်း nə	ယၵ်းဝဲး nəwê
3sg	ယၵ်း ?ə	ယၵ်း ?ə	ယၵ်းဝဲး ?əwê
1pl	ယၵ်း hə, ပဲး pə	ယၵ်း hə, ပဲး pə	ယၵ်းဝဲး həwê, ပဲးဝဲး pəwê
2pl	ယၵ်းသီး nəθí	ယၵ်းသီး nəθí	ယၵ်းသီးဝဲး nəθíwê
3pl	ယၵ်းသီး ?əθí	ယၵ်းသီး ?əθí	ယၵ်းသီးဝဲး ?əθíwê

・前置形は、名詞あるいは動詞の前で使われる。名詞の前で使われたとき、所有者を表す。動詞の前では主語としての統語機能を担う。

・後置形は、動詞の後あるいは前置詞(加藤の用語では「側置助詞」)の後で使われる。どちらも動詞および前置詞の目的語としての統語機能を担う。

・三人称単数の場合、動詞の前では前置形ではなく強調形が使われることが多い。

・代名詞が主題マーカー ယၵ်း nə や သီး θí 「～も」などの「一般助詞」の前に現れた場合、前置形が使われる場合と後置形が使われる場合とがある。

・くだけた会話で ယၵ်း hə, hə は一人称単数代名詞としてもよく使われる。

【3】 ယုံအင်းသိုင့်ထိုင်ယးအုံးအေး

jə ʔán θâN thòjà ʔwí ʔé 「私は豚肉のカレーが好きではない」

--- စဝ်ခေဝ် ကိုမ်အင်းဆိုင်ကိုလယုံ။ (=ကိုလယုံ)

còkhî nə mə ʔán chənó lê (=nó lê)

チャーキ 2sg IRR 食う 何 か

「チャーキは何を食べますか？」

--- ယုံအင်းသိုင့်ထိုင်ယး။ နာန်ပိုင်သီးမိုအင်းသိုင့်ထိုင်ယးဆေဝ်ဟဟ။

jə mə ʔán θâN thòjà nānpàiwò θí mə ʔán θâN thòjà eī kâ

1sg IRR 食う おかず 豚肉 ナンパイウオ も IRR 食う おかず 豚肉 too か

「私は豚肉のカレーを食べます。ナンパイウオも豚肉カレーを食べますか？」

--- အင်းအေး။ ယုံအင်းသိုင့်ထိုင်ယးအုံးအေး။

ʔán ʔé jə ʔán θâN thòjà ʔwí ʔé

食う NEG 1sg 食う おかず 豚肉 美味 NEG

「食べません。私は豚肉のカレーが好きではありません」

--- ကိုမ်အင်းစးသာသိုင့်ဆိုင်ကိုလယုံ။

nə mə ʔán báθà θâN chənó lê

2sg IRR 食う たい おかず 何 か

「何が食べたいですか？」

--- ယုံအင်းစးသာသိုင့်ဆိုင်ယး။

jə mə ʔán báθà θâN chānjá

1sg IRR 食う たい おかず 鶏肉

「鶏肉のカレーが食べたいです」

学習のポイント

◆目的語

動作の対象を表す名詞は動詞の後に置く。このテキストでは、動詞の後に現れた名詞を目的語と呼ぶ。

ယုံမ့်အင်းသိုင့်ထိုင်ယး။ jə mə ʔán θân thòjá 「私は豚肉カレーを食べる」

二重目的語動詞(ditransitive verb)の場合は次のように、「動詞+受領者+受け渡しする物」という語順になる。

ယုံဖေလင့်အုံဝေလိက်အုံ။ jə phílân ʔəwê láíʔàv 「私は彼に本をやった」

ယုံမ့်ဖေလင့်လုံလိက်အုံယုံ။ jə mə phílân nê láíʔàv xɔ 「あなたに本をあげますね」

◆「～も」

「～も」は、取り立てたい要素を文頭に置き、その後に助詞の သိး θí を置いて表す。文頭に置かないと非文法的になってしまうことに注意。သိး θí が使われると、述語末に助詞 ဆေဝ် chī, eī, jī が現れることが多い。

◆「好き」という表現

ポー・カレン語で「好き」を表現するのはなかなか難しい。似た概念を表す動詞として、အဲ ʔé という動詞はあるが、これは「愛する」とか「愛好している」の意で、単なる好き嫌いするときには使えない。単なる好き嫌いを言うときは、「～を食べると美味しい」「～することは心地良い」のように表現する。

ယုံအင်းခိုင်သးအဲ။ jə ʔán khòthá ʔwí 「私はマンゴーが好きだ」

ယုံပဝ်လိက်အုံယိုင်မုက်။ jə pɔ láíʔàv jò máv 「私はこの本が好きだ」

◆「～したい」

動詞助詞(助動詞) ဝးသာ báθà, wáθà は欲求を表す。動詞の後に置いて用いる。そのとき、動詞の前には非現実(irrealis)を表す မုံ mə が置かれることが多い。

ယုံမ့်လေဝ်ဝးသာပုံယင်ခါန်။ jə mə lī báθà pəjàn khān 「私はビルマに行きたい」

【4】 အင်းမေဝ်ဟုံင်ယုဂ်ဟ့

ʔán mǐ yòN jàU ká 「もうご飯は食べましたか？」

--- အင်းမေဝ်ဟုံင်ယုဂ်ဟ့။

ʔán mǐ yòN jàU ká

食う 飯 終わる 完了 か

「もうご飯は食べましたか？」

--- ဟုံင်ယုဂ်မိဒ်။ နာန်ပိဝ်ဝ် ဝဝ်။

yòN jàU mǐ nānpàiwò wǒ

終わる 完了 よ ナンパイウォ は

「食べました。ナンパイウォは？」

--- အင်းစးဉ်အေး။ ယုံသာဝိသာယုဂ်။

ʔán bá dài ʔé jə θà wīθà jàU

食う 機会 まだ NEG 1sg 心 空腹 完了

「まだ食べていません。お腹が減っています」

--- အေမွဲစေ့ဉ်သိုဝ် ယုံမုံဉ်အင်းဉ်နံင်။ (= ယုံမုံဉ်အင်းဉ်ဉ်စေ့ဉ်နံင်။)

ʔè mwē bē nó θò jə mə dà ʔán nè khənôn (= jə mə dà ʔán dáwē nè khənôn)

if be そのような 1sg IRR 使役 食う 2sg 麵

「それでは私がモヒンガーをご馳走しましょう」

--- တုံယုာ်ဟ့။ ထံင်ခဝ်လယ်။

təē ká thōN khô lē

本当 か で どこ か

「本当ですか？どこで？」

--- လုံယုံသိုဝ်အုံဖျာဉ်။ အင်းအဲးဆာ်မာ်လဝ်။

lú jə θò ʔə phjâ nó ʔán ʔwí chā mā lō

で 1sg 友 3sg 店 あの 食う 美味 大変 very 断定

ကဲ၊ ဟုယ့်ပျူကံယ့်ခါင့်ယုဝ်။

ké yê pjáu jə khâin x̄

さあ 来る follow 1sg 後 よ

「友達の店です。たいへん美味しいです。さあ、ついてきてください」

注：ကဲには、既に述べた現場指示用法（「その、あの」）以外に、(1)既に言及した名詞を指す、(2)相手の知らないことを指す、といった談話レベルでの指示用法もある。

学習のポイント

◆完了と「～し終わる」

助詞の ယုဝ် jàu は完結相(perfective; 出来事をひとまとまりとして見る捉え方)を表す。同時に、「以前はそうではなかった」というニュアンスも表す。ယုဝ် jàu が後置された動詞は、往々にして上昇イントネーション(あるいは中平調と似たイントネーション)を伴う。

「～し終わる」は、動詞 ဟုံင် yòN 「終わる」を動詞の後に置いて表す。

အင်းမေဝ်ဟုံင်ယုဝ်။ ?áN m̄i yòN jàu 「ご飯を食べ終わった」

◆使役

使役を表す方法の代表的なものは、使役助詞 ဉာ dà を動詞の前に置く方法である。被使役者は目的語位置に置かれる。他動詞では「被使役者+対象」の語順になる。

ယုဝ်ဉာကီးအုံဝေ။ jə dà klí ?əwê 「私は彼を走らせた」

ယုဝ်ဉာအင်းအုံဝေကောတ်။ jə dà ?áN ?əwê kó 「私は彼に菓子を食べさせた」

使役助詞 ဉာ dà は動詞が意志動詞(volitional verb)の時に使う。無意志動詞(non-volitional verb)の場合には、「する」を意味する動詞に由来する မာ mà を使う。

ယုဝ်မာသို့အုံဝေ။ jə mà θi ?əwê 「私は彼を殺した」

◆場所を表す助詞

助詞 လုံ lə は、いわゆる前置詞である。地点(location)、起点(source)、着点(goal)の3つを表すという点で特異である。日常語では、lə と発音されることがよくあり、また遠い場所の場合にしばしば lú と発音される(どちらの発音の場合も လုံ と綴る)。

ယုဝ်အုံလုံထုံအင်း။ jə ?ə lə thə?àN 「私はパアンに住んでいる」(位置)

ယုဝ်ထုံထိုင်လုံထုံအင်း။ jə mə thàin lə thə?àN 「私はパアンから帰る」(起点)

ယုဝ်လေဝ်လုံထုံအင်း။ jə l̄i lə thə?àN 「私はパアンに行った」(着点)

どの意味を表すかは、共起した動詞や文脈などの様々な要素によって決定される。※時を表すこともある。

◆**☉: bá** について

動詞助詞 **☉: bá** は、動詞の後に置かれて、(1)機会(opportunity)「～する機会を得た」、(2)経験(experience)「～したことがある」、(3)非意図(unintentionality, inadvertence)「うっかり～する」などを表す。元々は、「当たる、ぶつかる」の意を表す動詞である。

အင်း☉:ဘိုအေး။ ?án **bá** dài ?é 「まだ食べていない」(機会)

ယ့်ဉူး☉:ဏှိ ယ့်သာယဲ။ ja dá **bá** nò, ja θà xwí 「お会いできて嬉しいです」(機会)

1sg 会う 2sg 1sg 心 軽い

ယ့်အင်း☉:ဖုံခွံ။ ja ?án **bá** phlòUN khənôn 「私はカレンのモヒンガーを食べたことがある」(経験)

1sg 食う カレン 緬

ယ့်အင်း☉:အိုဝေခွံ။ ja ?án **bá** ?əwê khənôn 「私は彼のモヒンガーを食べってしまった」(非意図)

1sg 食う 3sg 緬

◆所有者の表し方

所有者は、代名詞の場合、**ယ့်သိုဝ် ja θò** (私+友)「私の友人」のように、所有物を表す名詞の前に置く。

一般名詞や固有名詞の場合も所有物を表す名詞の前に置くが、間に 3 人称代名詞(前置形)が現れることがある。

ဆရာ(အို)ဟိုင်း: chərá (?ə) yéin 「先生の家」

【5】 ယုံမုံလေဝ်ထင်းမင်တုံလေဝ်

jə mə l̩ thán māntələ 「マンダレーに行きます」

--- ကေခိုတ် ယုံမုံလေဝ်ဆုံယာင်။

kèkhó jə mə l̩ chəjàin

明日 1sg IRR 行く 遠く

「明日、私は旅行に行きます」

--- မုံလေဝ်ခဝ်လယ်။ ပုံကင့်ဟာ။

mə l̩ khô lè pəkân ɰà

IRR 行く どこ か バガン か

「どこに行くのですか？バガンですか？」

--- မွဲအေး။ ယုံမုံလေဝ်ထင်းမင်တုံလေဝ်။

mwē ʔé jə mə l̩ thán māntələ

be NEG 1sg IRR 行く up マンダレー

「違います。マンダレーに行きます」

--- မုံလေဝ်ညေဆုံကျဲလယုံ။

mə l̩ dē chənó lē

IRR 行く で 何 か

「何で行きますか？」

--- မုံလေဝ်ညေလောင်းမုံ။

mə l̩ dē láinmí

IRR 行く で 汽車(電車)

ယုံဃိုညးလောင်းမုံလဲမးသီးဟိုင်ယုဂ်။

jə xwè dá láinmí lé má θí yòn jàu

1sg 買う てある 汽車 切符 も 終わる 完了

「汽車で行きます。汽車の切符も既にも買ってあります」

--- ကိုမ့်လေဝ်ဇေ့ဖုံလယ်။ ဇေ့ကိုသိုဝ်ဟာ။

nə mə lǐ dē phlòUN lè dē nə θò kà

2sg IRR 行く と 誰 か と 2sg 友 か

「誰と行くのですか？友達とですか？」

--- ယိုမ့်လေဝ်ဇေ့ယိုမောဝ်ယိုဖါဖုံဖုံ။ (「両親」は မောဝ်တုံပါပါ) သေ့ယို)

jə mə lǐ dē jə mō jə phā phléphlé (mōtōUNpàpâ)

1sg IRR 行く と 1sg 母 1sg 父 一緒に

「両親と共に行きます」

学習のポイント

◆上方向を表す動詞助詞 ထင်း thán (kán, lán)

移動を表す動詞の後に ထင်း thán (「上がる」に由来)を置くと上方への移動を表す。一方、လင်္လင်္ဂ lán (kán)(「下りる」に由来)を置くと、下方への移動を表す。

အိုဝေလေဝ်ထင်း။ ?əwê lǐ thán 「彼は上って行った」

အိုဝေလေလင်္ဂ။ ?əwê lǐ lán 「彼は下って行った」

これらが状態動詞と共に使われることがある。その場合、その状態への変化を表す。一般的に、ထင်း thán は増加が関わる場合に使われ、減少が関わる場合には လင်္လင်္ဂ lán が使われる傾向がある。

ဖုံအးထင်း။ phlòUN ?á thán 「人が多くなった (増えた)」

ဖုံယာလင်္ဂ။ phlòUN èà lán 「人が少なくなった (減った)」

◆助詞 ဇေ့ dē は随伴者、道具、列挙などを表す。発音に合わせて ဇေ့ တေ့ တေ့とも書く。

အိုဝေလေဝ်ဇေ့အိုသိုဝ်။ ?əwê lǐ dē ?ə θò 「彼は友人と行った」

အိုဝေကေဝ်ဇေ့သီးကေဝ်စိင်။ ?əwê kè dē θíkèbòn 「彼はボールペンで書いた」

ယိုဇေ့ကို jə dē nə 「俺とお前」

◆保持「～しておく」「～してある」を表す動詞助詞 ဉး (oo:) dá (thá)

ယိုအင်းဖုံဉးသိုဝ်။ jə ?ánphôn dá θân 「私はおかずを作っておいた」

◆副詞の位置

副詞などの動詞を修飾する要素は「動詞 (+目的語)」の後に現れる。

ယိုအင်းဖုံသိုဝ်ဇေ့ယိုမောဝ်ဖုံဖုံ။ jə ?ánphôn θân dē jə mō phléphlé 「私は母と料理をした」

အင်းမေဝ်အေဖုံ။ ?án mǐ ?èphlé 「急いでご飯を食べなさい」

အင်းမေဝ်ယုယုယု။ ?án mǐ xèxè 「ゆっくりご飯を食べなさい」

【6】 မွဲမာဆုံမာဆုံဏှ်လယံ

mwē mà chəmə chənó lē 「何の仕事をしているのですか？」

--- စဝ်ခေဝ်အုံဖါဏှ် မွဲမာဆုံမာဆုံဏှ်လယံ။

cəkhī ʔə phā nó mwē mà chəmə chənó lē

チャーキ 3sg 父 TOP be する 仕事 何 か

「チャーキのお父さんは何の仕事をしているのですか？」

--- ကဲကျိုင်ဆွဲမိဒ်။

ké cōN chərā mī

なる 学校 教師 よ

မာလောဟ်လိက်ပုယင်လုံအုံဆင့်ခင်းထာ်ကျိုင်ဏှ်။

màlú lái pəjàn lé ʔəchān khánthài cōN nó

教える 文字 ビルマ で 段階 初歩 学校 あの

「学校の教師をやってるんですよ。小学校でビルマ語を教えています」

--- ဏှ်မောဝ်ဝဝ်မွဲမာဆုံမာဆုံဏှ်လယံ။

nə mō wō mwē mà chəmə chənó lē

2sg 母 は be する 仕事 何 か

「お母さんは何の仕事しているのですか？」

--- အင်းဆွဲဆုံ။

ʔánchā chē

売る 物

အင်းဆွဲဆုံ ဆုံဟ်ဆုံမာကိုင်မိင်ကိုင်စိုင်။

ʔánchā chē chəphàichəmə kò mèin kò cèin

売る 物 品物 各種 各 類

「物売りをしています。色々な品物を売っています」

--- အင်းဆာ့ဝေ့ထိုင်ခိုင်လယ်။

?áncâ wê thōN khə lè

売る 強意 で どこ か

「どこで売っているんですか？」

--- အင်းဆာ့ဆိုင်လုံဖျာလင်းဖိုင်ကျ်လဝ်။

?áncâ chə lə phjâ lāiN phèn nó lə

売る 物 で 市場 ライン 中 あの 断定

အိုင်မောင်အိုင်ဖျာကျ်ဖုံဟုယုံယိုင်အေးမာလဝ်။

?əmō ?ə phjâ nó phlòUN γê xwè ?á mā lə

母 3sg 店 TOP 人 来る 買う 多い very 断定

(= ဖုံအိုင်ခိုင်လုံ / ဆိုင်အိုင်ခိုင်လုံ)

phlòUN ?édò ?á mā lə / chə ?édò ?á mā lə

人 愛する 多い very 断定 物 愛する 多い very 断定

「ライン市場で売っています。母の店は人気があります」

学習のポイント

◆ コピュラ動詞 မွဲ mwē の「～のだ」を表す用法

文頭や述部頭に မွဲ mwē を置くと、日本語の「～のだ」と同様の機能を持つ。

မွဲယုံမာလဝ်။ mwē jə mà lə 「私がやったのだ」

မွဲအိုင်ဝေ့လေဝ်ခိုင်လယ်။ mwē ?əwê l̥ khô lə 「彼はどこへ行ったのか」

◆ 「～は？」を表す ဝဝ် wə

ကျ်ဝဝ်မိုင်လေဝ်ဟာ။ nə wə mə l̥ kâ 「あなたは行きますか？」

◆ 「すべての～」を表す ကိုင် kò ... ခေ့ dè

ကိုင် kò は、助数詞の前に置かれて「すべての～」を表す。ကိုင် kò ... は名詞句の直後あるいは述部の末尾に置かれる。さらに通常は助数詞の後に ခေ့ dè が現れる(省略可)。

ဖုံဟုယုံကိုင်ဟာခေ့။ phlòUN γê kò γà dè 「すべての人が来た」

◆ 場所を表す ထိုင် thōN。場所が狭い範囲に限定できる場合に လိုင် lə より好んで使われる。

ယိုင်အိုင်ထိုင်ယိုင်။ jə mə ?ə thōN jò 「私はここにいることにします」

◆ 「買いに来る」－動詞連続

ポー・カレン語には 2 種類の動詞連続がある。連結型と分離型である。どちらも、時間的に連続して生起する複数の事象を表す。連結型は、V1 と V2 が「手段－目的」「様態－動作」といった意味関係で結ばれる。★を付した例のように、「他動詞＋自動詞」という組み合わせの場合、V1 の目的語項が V2 の主語項と同一になり、使役的意味が生じることに注意せよ。

- ယုံလေဝ်ယုံယး။ ja li xwè ja 「私は魚を買いに行った」(手段－目的)
 ယုံအင်းဖံင်အင်းမေဝ်။ ja ?ánphôn ?án mi 「私は飯を炊いて食べた」(手段－目的)
 ယုံဆီဏင်ဟင်။ ja chinàn yán 「私は座って泣いた」(様態－動作)
 ယုံညောတ်သို့အုံ★ ja dó θi ?à 「私は彼を殴り殺した」(手段－目的)

分離型は、V1 の事象が生じた結果として生起する事象を V2 が表す。

- ယုံအင်းမေဝ်စွယ်ယုဂ်။ ja ?án mi blè jàu 「ご飯を食べて腹一杯になった」
 ယုံညောတ်အုံသို့မိင်။ ja dó ?à θi mèn 「彼を殴ったら死んでしまった」

◆ 「～することが多い」－補文の形成

節は、名詞化等の手続きを経ずに、そのままの形で主文に埋め込むことができる。

- ဖုံဟုယုံအး။ phlòon yê ?á 「人が来ることが多かった」
 အုံဝေ့ကိုးဖုံ။ ?əwê klí phlé 「彼の走り方は速い」
 ယုံခူးအုံဝေ့ကိုး။ ja dá ?əwê klí 「私は彼が走るのを見た」

【7】 မုံအံ့အံ့အုဂ်လံ့ဆို့

mə ʔs ʔəʔàʊ ləchî 「十冊あるだろう」

--- (လံ့)နာန်•ပါဝင်အံ့ထံ့ ဂျူပါန်လိက်အုဂ်အံ့ဟ့။

(lə) nānpàiwə ʔs nɔ̃ cəpân láíʔàʊ ʔs kâ

に ナンパイウォ 所 TOP 日本 本 ある か

「ナンパイウォは日本の本を持っていますか？」

--- အံ့။ (အံ့မိဒ်။)

ʔs (ʔs mî)

ある ある よ

「持っていますよ」

--- အံ့ယို•အုဂ်လယ်။ (အံ့ယို•မိင်းလယ်။)

ʔs xwē ʔàʊ lè

ある 幾 冊 か

ʔs xwē béin lè

ある 幾 枚 か

「何冊持っていますか？」

--- မုံအံ့ထင်•အံ့အုဂ်လံ့ဆို့။

mə ʔs nāN ʔəʔàʊ ləchî (nāN は nō と も 発音される)

IRR ある 約 冊 十

「十冊くらいあるでしょう」

--- အးကို•မိဒ်။ (အးကို•မိဒျေ။)

ʔá kī mî (ʔá kī mədè)

多い 結構 よ 多い 結構 であろうかと

「それはけっこう多いですよ」(「それはけっこう多いんじゃないかと」)

--- လံ့ယံ့အံ့ထံ့ အံ့လံ့အုဂ်လံ့မိဒ်။

lə jə ʔs nɔ̃ ʔs lə ʔàʊ lə mî

に 1sg 所 TOP ある 一 冊 断定 よ

「私は一冊しか持っていません」

◆数詞

လိုင် lān 1, ထီ ní 2, သိုင် θān 3, လီ lī 4, ယဲ jē 5
ယု xū 6, နို့ nwē 7, ယုတ် xó 8, ခဲ khwī 9, လိုင်ဆီ lāchí 10, (လိုင်ဆီလိုင် (လဲ)chílān 11

位を表す数詞

ဆီ chí 十, ယာ já 百, ထိုင် thōn 千, လာ là 万, သိုင်-ထီin (လိုင် làu) 十万
cf. 物の値段の場合、百には ဖင်- phān を、千には မိုင် māt を使う。

基数が位を表す数詞と組み合わせると次のようになる。下降調を持つ 2,3,6,7 の声調が中平調に交替することに注意。ただし正書法上は元の下降調を表す綴り字で書かれる。本テキストでは学習上の便宜を考え、中平調を表す綴り字で書く。

လိုင်ဆီ lāchí 10, ထီဆီ nīchí 20, သိုင်ဆီ θānchí 30, လီဆီ līchí 40, ယဲဆီ jēchí 50
ယုဆီ xūchí 60, နို့ဆီ nwēchí 70, ယုတ်ဆီ xóchí 80, ခဲဆီ khwīchí 90

လီဆီယဲ līchījē 45, သိုင်-ထိုင်ယဲယာလိုင်ဆီနို့ ထီnthōnjējā(လဲ)chínwē 3517
値段の場合は သိုင်-မိုင်ယဲဖင်-လိုင်ဆီနို့ ထီnmāt njēphān(လဲ)chínwē

◆助数詞

ဟာ yà 人, ညု dù 匹, ဝိင်း béin 枚, ဝင် bòn 本, ဖုံး phlóun 個, မိင် mēin 種
(哺乳類には ညု dù を使うが、昆虫・鳥類には ဝိင်း béin を使う。蛇や蜥蜴には ဝင် bòn)

数え方 (やはり下降調を持つ 2,3,6,7 の声調が中平調に交替することに注意)

လိုင်ဟာ lāyà 1 人, ထီဟာ nīyà 2 人, သိုင်ဟာ θānyà 3 人, လီဟာ līyà 4 人, ယဲဟာ jēyà 5 人
ယုဟာ xūyà 6 人, နို့ဟာ nwēyà 7 人, ယုတ်ဟာ xóyà 8 人, ခဲဟာ khwīyà 9 人
ထီဆီလိုင်ဟာ nīchílāyà 21 人

一の位がゼロのとき → အိုင်ဟာလိုင်ဆီ ?āyà lāchí 10 人, အိုင်ဟာထီယာ ?āyà nījā 200 人

【8】 ယုံမုံလေဝ်စါးသာကံင်လုံလုံ။

jə mə l̩̀ bə báθà klòN ləkòUN 「シュエダゴン・パゴダに行きたい」

--- ကာင်ပိုင် လုံဏီယိုင် နုံမုံလေဝ်စါးသာထံင်ခုံလယ်။

nānpaiwò lənjì jə mə l̩̀ bə báθà thòN khə lè

ナンパイウォ 今日 2sg IRR 行く たい あたり どこ か

「ナンパイウォ、今日はどこに行きたいですか？」

--- လုံဏီယိုင် ယုံမုံလေဝ်စါးသာကံင်လုံလုံ။

lənjì jə mə l̩̀ bə báθà klòN ləkòUN

今日 1sg IRR 行く 拝む たい 仏塔 ヤンゴン

စးထုက်ဏောဝ်ကာထံင်ယိုင်ဟ့။

bá tháv nī ká thòN jò ká

must 乗る 得る 車 あたり ここ か

「今日はシュエダゴン・パゴダに行きたいです。ここで車をつかまえなければなりませんか？」

--- စးလေဝ်ဇုကာအေး။ ကံင်လုံလုံဏုံစုင်ခေါတ်လဝ်။

bá l̩̀ dē ká ?é

must 行く で 車 NEG

klòN ləkòUN nó bàukhó ló

仏塔 ヤンゴン TOP 近い 断定

လေဝ်စာင်းခင်းဏောဝ်လဝ်။

l̩̀ cáin khán nī ló

行く 歩く 脚 得る 断定

「車で行く必要はありません。シュエダゴン・パゴダは近いですから。歩いて行けます」

--- လာဏာဝ်စိုဝ်သီး အုံခါယိုင် ယုံခင်းဆာ။

lānānbò θí ?əkhájò jə khán chā

しかし も 今 1sg 脚(足) 痛い

လေဝ်ဇုဆိက်ကာမုံကဲဟ့။

l̩̀ dē cháikā mə ké ká

行く で 輪タク IRR 成る か

「でも、今、脚が痛いです。輪タクで行けますか？」

--- လေကဲ။ အေမွဲစေ့ကျိသိုဝ်မုဲလေဝ်ဍေဆိက်ကာလဝ်။

lì ké ?è mwē bê nó thò mə lì dē cháikā ló
行く 成る if be そのよう IRR 行く で 輪タク 断定
「行けますよ。それでは、輪タクで行きましょう」

--- မုဲစးဖေံလဝ်ဏင်ယုးလယုဲ။

mə bá phílân nān éá lê
IRR must 与える 約 いくら か
「いくらくらいしますか？」

--- မုဲစးဖေံလဝ်, ကိုလုဂ်, ထင်ယာဲဆိစးခိုင်။ (ကိုလုဂ် = ကြိဒ်)

mə bá phílân, kə̀làu, nān jēchī bádòn
IRR must 与える 思うに 約 五十 似る
「思うに、50 ほどでしょう」

学習のポイント

◆動詞の前に現れる ③: bá について

動詞の後に現れる動詞助詞 ③: bá (元々は、「当たる、ぶつかる」の意)は、(1)機会「～する機会を得た」、(2)経験「～したことがある」、(3)非意図「うっかり～する」などを表す(4 課参照)。しかし、動詞の前に現れる動詞助詞 ③: bá は、「～しなければならない」(当為)を表す。

③: အင်ဍေနောဟ်ဝို။ bá ?án dē nóthòun 「匙で食べなければならない」

否定文では、「～しなくてもよい」(不必要)を表す。

③: လေဝ်အေ။ bá lì ?é 「行かなくてもいい」

◆可能を表す表現のいくつか

可能を表す表現には様々なものがある。可能は多くの場合、分離型動詞連続(6 課参照)の第二動詞によって表される。6 課では、「分離型は、V1 が生じた結果として生起する事象を V2 が表す」としたが、実は、V2 が可能を表すこともあるのである。

ထောဝ် nī は、「許可されているので可能である」あるいは「状況的に可能である」といった意味を表す。

အင်ဍေဝ်ထောဝ်။ ?án mī nī 「ご飯を食べてもかまいません」

「(この状況であれば)ご飯が食べられます」

「～してはならない」はこの ထောဝ် nī を用いて表す。

【9】 ဆိုအင်းဆာ့ထးမေ်ဆိုဖါဆိုမာဖျာ့အ်ဟ့ၣ်

chə ʔáNchâ thámí chəphàichəmə phjâ ʔó kâ 「電気製品を売る店はありますか？」

--- ဝါစဝ်၊ ထံင်လ်ပးယိုင်ဆိုအင်းဆာ့ထးမေ်ဆိုဖါဆိုမာဖျာ့အ်ဟ့ၣ်။

wēcò, thōN ləpá jò chə ʔáNchâ thámí chəphàichəmə phjâ ʔó kâ

兄 あたり 近辺 この 物 売る 電気 物品 店 ある か

「すみません、このあたりに電気製品を売っている店はありますか？」

--- အ်မိဒ်။ ဖဝ်ယိုင် စဲပိင်တတ်ထင်းအ်ကုပးကျ်လဝ်။

ʔó mî phǝjò cépēiN tòi thán ʔəkəpá nó ló

ある よ たった今 自転車 出る up 横 あの 断定

ဉးဟ့ၣ်။

dá kâ

見える か

「ありますよ。今、自転車がでてきた横にあります。見えますか？」

--- မ္ၚဲ၊ ဉးယုဂ်။ ဉးယုဂ်။

mwē, dá jàv, dá jàv

be 見える 完了 見える 完了

ဖျာ့အ်ဝေ့ကျ် အင်းဆာ့ယေ့ခါတ့ဆေဝ်ဟ့ၣ်။

phjâ ʔəwēnó ʔáNchâ jèkhētəlâ ēī kâ

店 あれ 売る 冷蔵庫 too か

ယုံစးလိုင်စးယေ့ခါတ့ဖါညေဟ်ဏင်ဖုံ။

jə bálô bá jèkhētəlâ phádú nāN phlóUN

1sg 必要 無意志 冷蔵庫 大きな 約 個

「見えました。見えました。あの店は冷蔵庫を売っていますか？大きな冷蔵庫が必要なのです」

--- လ်ဖျာ့အ်ဝေ့ကျ် အ်ညေဟ်အ်အေး စးခိုင်။

lé phjâ ʔəwēnó ʔə-dú ʔó ʔé bádòN

に 店 あれ 大きいの ある NEG 似る

အံ့ပေဝံ့ဏှ်အံ့သျှ်ဗျးဆံ့သာလဝံ။

ʔə-pî nó ʔó θí dáchə̀θà lə̀

小さいの TOP ある 可能 のですよ 断定

「あの店に大きいのはないと思います。小さいのはある可能性があります」

--- မွဲဟံ့။ မံ့လေဝံ့ယောဝံ့ဗျးဝေ့ယုဝံ။ ဆံ့ဂုဏ်ဆံ့တာယုဝံ။

mwē kâ mə lî jṓ dāwê x̄́ chə̀khṑbN chətà x̄́

be か IRR 行く 見る させて よ ありがとう ね

「そうですか。行ってみます。ありがとうございます」

--- အံ့ကွာအံ့အေး။

ʔəkwà ʔó ʔé

問題 ある NEG

「どういたしまして」

学習のポイント

◆ ဆို chə 「もの」を用いた非人称構文

主語位置に ဆို chə 「もの」が現れた節はいわゆる非人称構文(impersonal construction)の一種である。この構文には次のような用法がある。

(1) 談話的動機付け(discourse-motivated)によって使われる場合

[a] 動作主が一般的であることを表す

ဆိုလေဝ်စာင်းကိုလုံကိုင်လုံကိုင်လုံကိုင်လုံကိုင်။ chə lǐ cáinkwè lǎ klònləkōn klə lǎ
「みないつもシュエダゴンパゴダに遊びに行っている」

[b] agent についての情報が重要ではないことを表す

ဆိုညောတ်ယုံ။ chə dó jè 「俺は殴られた」(殴られたことが重要)

(2) 意味論的動機付け(semantics-motivated)によって使われる場合

[c] 自然現象を表す

ဆိုမုံဆိုင်း။ chə mə chən 「雨が降るだろう」

[d] 心理現象や生理現象を表す

ဆိုပျိုဘာယုဂ်။ chə pwài thà jào 「疲れた」

◆ 関係節の作り方

(1) 名詞主要部(head noun)が関係節内の主語に相当する場合、名詞の後に述部を直接置く。

ဖုံလေဝ်လုံပုံယင်ခါန့်။ phlòon [lǐ lǎ pəjànkhān] 「ビルマに行った人」
状態動詞が名詞を修飾する構造は、ここに含めて考えることができる。

ယးဖါညောတ် já [phàdó] 「大きい魚」

(2) 名詞主要部(head noun)が関係節内の主語以外の場合、関係節を名詞の前に直接置く。

ယုံတာင်ကောတ် [jə tàin] kó 「私が作った菓子」
ဆိုအင်းဆာဝးမုံဆိုဖါဆိုမာဖျာ [chə ?ánchâ thámí chəphàichəmà] phjâ
「(誰かが)電気製品を売っている店」

◆ 名詞形成接頭辞 အုံ ?ə-

အုံညောတ် ?ə-dó 「大きいもの」 ← အုံ + ညောတ် 「大きい」

အုံဟေဝ် ?ə-yì 「良いもの」 ← အုံ + ဟေဝ် 「良い」

အုံခိုင်း ?ə-khléin 「冷たいもの」 ← အုံ + ခိုင်း 「冷たい」

名詞の後に အုံ ?ə- で始まる名詞を置いて「～な…」を表す表現を作ることできる。

ယးအုံညောတ် já ?ə-dó 「大きい魚、魚の大きい」

◆ 動詞助詞 ဥးဝေ သာဝဲ 「私に～させてください」

ဥးဝေ သာဝဲ は、話者が積極的にやりたいという意志を表す動詞である。日本語では、「私に～させてください」と訳せる。

မိုလေဝ်ယောဝ်းဉ်းဝေယုဝ်း။ mə l̥jō dāwê x̄ɔ̄ 「行ってみますね」

ယိုမိုဗာဉ်းဝေ။ jə mə mà dāwê 「私がやります ; 私にやらせてください」

3 人称主語の場合、「勝手に～させておけ」といった意味になる。

အိုဝေလေဝ်ဉ်းဝေ။ ?əwê l̥jō dāwê 「(あいつが行きたいのなら)行かせておけ」

上記は意志動詞と共起した場合である。無意志動詞と共起すると、「～であってもかまわない」という意味になる。

အးဉ်းဝေ။ ?á dāwê 「多くてもかまわない」

သိုဉ်းဝေ။ θi dāwê 「死んでもかまわない」

【10】 ထီလူသးဏ်အေကျုၣ်အင်းဏ်အဲး

thilùthá nó ?è c̄h ?án nó ?wí 「ブーディーは揚げて食べるとうまい」

--- စဝ်ခေၣ်ဟ့ယံၣ်ဖေၣ်လၣ်အင်းယံၣ်ထီလူသး။

còkhî yê phílân ?án jè thilùthá
チャーキ 来る 与える 食う 1sg ブーディー(ユウガオの実)

ထီလူသးဏ် မ့ၣ်အင်းဧၣ်သိုၣ်လယ်။ (正式な綴りは ၧေၣ်သေ့သိုၣ်လယ်)

thilùthá nó mə bá ?án bíthò lè
ブーディー TOP IRR must 食う いかよう か

မ့ၣ်အင်းကာ်အင်းၧေယိုၣ်သိုၣ်လၣ်ဟ့။

mə bá ?áinkài ?án bē jò thò l̄h k̄à
IRR must 咬む 食う かように 断定 か

「チャーキがブーディーを(食べてくださいと)持ってきてくれました。ブーディーはどうやって食べるんですか？
このままかじって食べるんですか？」

--- မ့ၣ်ၧေဏ်သိုၣ်အေ။

mwē bē nó thò ?é
be さように NEG

ဏ်းကိၣ်ခိၣ်ကံၣ်အံၣ်ဖါဟံၣ် ဓးအင်း။

nə bá klò wái ?əphài yòN bá ?án
2sg must 剥く 投げる 皮 終わる must 食う

ထီလူသးဏ် အေကျုၣ်အင်းဏ်အဲး။

thilùthá nó ?è c̄h ?án nó ?wí
ブーディー TOP if 揚げる 食う TOP 美味

အေအင်းဓးသာ ယံၣ်မ့ၣ်ကျုၣ်ဖေၣ်လၣ်ဏ်ဖဝ်ယိုၣ်ယုၣ်။

?è ?án báthà jə mə c̄h phílân nè ph̄jò x̄ō
if 食う たい 1sg IRR 揚げる 与える 2sg たった今 よ

「そういうではありません。皮をむいてから食べなければなりません。ブーディーは
揚げて食べると美味しいです。食べたければ、今から揚げてあげますよ」

--- ကျင့်ဟိုင်ယုဂ်။ အင်းယောင်းဝးယုဂ်။

cô yòN jàU ?án jōwá x̄
揚げる 終わる 完了 食う みる よ

ထိုင်အင်းဇေဆိုင်ဆောင်းထိုက်။

thò ?án dē chəcháinthī nó
つける 食う で たれ その

မာသာဇေသိုင်လယ်။

mà thà bíthò lè
する MID いかよう か

「揚げ終わりました。食べてみてください。そのタレにつけて食べてください。いかがですか？」

--- အဲးမာလင့်မိုဒ်။

?wí mā lō m̄
美味 very 断定 よ

ကင်းပိုင်အလေဝ်အင်းဆွလုံဂျူပါန့်ခါန့်အိုင်ဗျူ မိုးတိုကေဝ်။

nānpaiwò ?è l̄ ?ánchâ lú cəpāN khāN ?ò dù, mə bá tək̄
ナンパイウォ if 行く 売る で 日本 国 あの if IRR 都合が良い

မိုအင်းဆွးလဲကို။

mə ?ánchâ bá lékōUN
IRR 売る 機会 すごく

「非常に美味しいですよ。ナンパイウォは日本に行って売ったらうまくいきますよ。すごく売れますよ」

--- ပိုင်ထင်းသွားဗျားဗျား။

plò thán thâ bádàbádà
flatter up 新局面 ほどほど

「お世辞を言うのはほどほどにしてください」

学習のポイント

◆側置助詞 ဝေ့ ... သိုဝ်ံ bé~θò 「～のように」

ဝေ့ ... သိုဝ်ံ は間に名詞を挟み込んで、「～のように」「～のような」を表す。

အိုဝ်ံတောင်ကောတ်ဝေ့အိုဝ်ံသိုဝ်ံ။ ?əwê tàin kú bé ?ə phā θò 「彼は父のように菓子を作った」

次のように、名詞の代わりに節を取ることもできる。

အိုဝ်ံတောင်ကောတ်ဝေ့အိုဝ်ံမာသိုဝ်ံ။ ?əwê tàin kú bé [?ə phā mà] θò

「彼は父がやるように菓子を作った」

◆動詞助詞 ဝေ့လင့် phílân 「～してやる」；「～させてやる」

「与える」の意の動詞に由来する動詞助詞 ဝေ့လင့် phílân には、次の2つの用法がある。

(1) 動詞の後に置いて、「～してやる」「～してあげる」(授益)を表す。形は ဝေ့ phí となることもある。さらに ဝေ့ は wí と発音することもある。

ယိုတောင်ဝေ့လင့်အိုဝ်ံကောတ်။ jə tàin phílân ?əwê kú 「私は彼に菓子を作ってやった」

この動詞助詞は受益者名詞を目的語として導入する適用標識(applicative marker)と考えることができる。ポー・カレン語の適用標識には他に次のようなものがある。

ယိုအင်းဖံင့်ဝေ့ဝေ့မော်။ jə ?ánphôn bò ?əwê mì 「私は彼がご飯を炊く手伝いをした」

lsg 炊く 3sg 飯 (bò は手伝う相手を表す名詞を導入する)

ယိုအင်းဟိုင့်အိုဝ်ံမော်။ jə ?án yàn ?əwê mì 「私は彼と一緒にご飯を食べた」

lsg 食う 3sg 飯 (yàn は随伴者を表す名詞を導入する)

ယိုလော်ခေဝ်အိုဝ်ံ။ jə lì khè ?əwê 「私は彼の代わりに行った」

lsg 行く 3sg (khè は代行の相手を表す名詞を導入する)

ယိုထံဝဲးအိုဝ်ံ။ jə thò dá ?əwê 「私は彼より背が高い」

lsg 高い 3sg (dá は比較の対象を表す名詞を導入する。12 課参照)

(2) 動詞の前に置いて、「～させてやる」(授益使役)を表す。形は ဝေ့ phí となることもある。こちらは wí とは発音されない。

ယိုဝေ့လင့်အင်းအိုဝ်ံသိုဝ်ံ။ jə phílân ?án ?ə khòθá 「私は彼にマンゴーを食わせてやった」

◆動詞助詞 ဝိုက် khwái (wái) 「～してしまう」。動詞 ဝိုက် khwái 「投げる」に由来する。

動詞の後に置かれ、徹底して何かを行う(何か起きる)ことを表す。

အဝ်ံဝိုက်အေလုက်။ ?ə wái ?èláu 「全部飲んでしまいなさい」

သိုဝ်ံဝိုက်လုက်ယိုက်။ θi wái láu jàu 「全員死んでしまった」

◆従属節助詞 ဟိုင် ယွဲန် 「～して(...する)」「～してから(...する)」

継起を表す従属節を形成する。従属節の末尾に現れる。သယ်ဟိုင် ထဲယွဲန် とも言う。動詞 ဟိုင် ယွဲန် 「終わる」に由来する。

ယိုအင်းလူထိုဟိုင်အင်းမော်။ jə ?ánlū thí yòn ?án mì 「私は水浴びしてから食事をした」

◆動詞助詞 ယောဝ်ဝ်း jōwá (ယောဝ်ခွါ jōkhwā) 「～してみる」

動詞の後に置いて、試行を表す。動詞 ယောဝ်ခွါ jōkhwā 「面倒を見る」に由来する。

ယုံအင်းယောဝ်ဝ်းခိုင်သး။ jə ʔán jōwá khòthá 「マンゴーを食べてみた」

動詞 ယောဝ် jō に由来する動詞助詞 ယောဝ် jō も同様の用法を持つ。(p. 26 のスキット)

မုံလေဝ်ယောဝ်ခွါဝေယုဝ်။ mə lì jō dāwê xō 「行ってみます」

◆中動態の သာ θà

သာ θà は中動態標識であり、品詞としては助詞のうちの動詞助詞に属する。名詞 သာ θà 「心臓」に由来する。中動態標識の သာ θà には様々な機能があるが、そのうちのひとつとして逆使役形を作る機能がある。すなわち、他動詞の後に現れ、その他動詞の目的語を主語として取る自動詞述語を形成する。他動詞の多くは意志動詞であるが、この動詞助詞によって自動詞化された術語は通常、無意志動詞としての特徴を持つ。

ယုံပုဂ်ထင်းပိုင်တြိုင်။ jə pàw thán pàintərân 「私は窓をあけた」[他動詞]

ပိုင်တြိုင်ပုဂ်ထင်းသာ။ pàintərân pàw thán θà 「窓があいた」[逆使役形]

ポー・カレン語動詞の自他対応を観察すると、他動詞が欠けていることが多い。例えば、ဟာဟုံင် yàhòn 「壊れる」に対応する他動詞「壊す」は存在しない。そのため、「壊す」という他動詞的行為を表すには、使役助動詞 မာ mà を使って မာဟာဟုံင် mà yàhòn 「壊れる」とする必要がある。一方で、「する」「開ける」「動かす」「ねじる」など、少数ながら、自動詞が存在せず他動詞のみが存在する場合がある。そのような場合に、自動詞的事象を表現するためにこの သာ θà が用いられる。スキットの မာသာစေ့သိုဝ်လယ်။ mà θà bíθò lè 「いかがですか？」の မာသာ mà θà 「なる」は、他動詞 မာ mà 「する」から သာ θà によって作られた自動詞述語である。(なお、「(～に)なる、～である」を表す ဂဲ ké という動詞があるが、これは目的語を取る他動詞なので、他動詞 မာ mà 「する」に対応する自動詞ではない。)

◆動詞助詞 သာ့ θà (新局面)

この動詞助詞は、状況が新しい局面に入ることを表す。「(以前とはうってかわって) もう～だ」「もう～せよ」。

အုံသာ့လုံသင့်ယုဂ်။ ʔó θà lə θân jào 「もう 1 日しかない」

ထာင်သာ့။ thàin θà 「もう帰きなさい」

【11】 ဟုဂ်ဖုံဆွဲဏှ် ယိုလေဝ်အေး

yàuphòUN châ nó jə̀ lì ʔé 「腹が痛いから行かない」

--- ဖေါဟ်မူးဏှ် လိုဏှ်ယိုဝ်ဏှ်လေဝ်ထင်းကျိုင်အေးဟ့ၣ်။

phómúnàN, lə̀nìjò nə̀ lì thán cōN ʔé ʔâ

娘 今日 2sg 行く up 学校 NEG か

「娘よ、今日は学校に行かないのか？」

--- လိုဏှ်ယိုဝ်ကျိုင်ပိက်ဏှ် ဝေးလေဝ်အေး။

lə̀nìjò cōN pái nó, bá lì ʔé

今日 学校 閉まる あの must 行く NEG

ပါပါဝံၣ် ဝေးထင်းရံၣ်အေးဟ့ၣ်။

pàpâ wô bá thán jōUN ʔé ʔâ

父さん は must 上がる office NEG か

「今日は学校が休みだから行かなくていいの。お父さんこそ会社に行かなくていいの？」

--- လိုဏှ်ယိုဝ်ဟုဂ်ဖုံဆွဲဏှ် လေဝ်လိုင်အေး။

lə̀nìjò yàuphòUN châ nó̀ lì lə̀N ʔé

今日 腹 痛い あの 行く 最早 NEG

မူးဟ့ၣ်အင်းဝေးမန်တိုလေဝ်ခွဲအေးအိုခေါဟ်ကျိုင်။

mūyá ʔán bá māntəlē kháuchwē ʔá ʔəkhúcòN

昨日 食う 無意志 マンダレー 麵 多い ので

「今日は腹が痛いから行くのをやめた。昨日オンノカウスエをたくさん食べたから」

--- ပါပါသီး ပါသွာ်သ့ဆိုအိုဆင်းအိုခိုင်ဏှ်စယ်ဖေါဟ်။

pàpâ thí pà θətài θâ chəʔóchónʔókhlain nāncè-phú

父さん も 置く 注意 新局面 健康 少し-子

「お父さんもこれから少しは健康に気をつけて」

--- ပါညွှန်လာဏ်းသီး ကဲထင်းဝေ့အိုခေါဟ်ကျိုင် မာစးလိုင်အေး။

pà θətài lānânθí ké thán wê ?əkhúcòn mà bá lèn ?é

置く 注意 のに なる up 強意 ので する 正しい 最早 NEG

「気をつけているのになってしまうのだから、仕方がないのだ」

--- ပါပါဏ် မောဝ်တုံ အင်းလဆောင်ဆောင်ဆောင်ဆောင်လာဏ်းသီး

pàpâ nó mōtōun ?ánlá chòchōchōchō lānânθí

父さん TOP 母さん 叱る しょっちゅう のに

ဆံ့ဏး(ဆုံ) ထင်စင်အေး။ ကးဆာမာတယ်လဝ်။

chōnná (chā) nān blān ?é ká châ mā tè lò

聞く 物 も 回 NEG 困難 much very quite 断定

「お父さんは、お母さんにしょっちゅう叱られているのに、全然聞かないのね。困ったことだわ」

--- ကဲမာတယ် မောဝ်အိုဏ်ဟာ ထိုင်ဟိုင်းယိုင်။

ké mā tè mō ?ó nī yà thōn yéin jò

なる very quite 母 いる 二人 に 家 この

「まるで母さん(=妻)が家に二人いるがごとくだ」

学習のポイント

◆従属節助詞 ~အိုခေါဟ်ကျိုင် ~?əkhúcòn 「~なので、~だから」

理由や原因を表す助詞 အိုခေါဟ်ကျိုင် は、従属節の末尾に置かれる。

ယိုအင်းစးခုက်ဆွဲအေးအိုခေါဟ်ကျိုင်ဟျိုင်ဖုံဆာ့။ jə ?án bá kháuchwē ?á ?əkhúcòn yàuphōun châ

「麺をたくさん食べてしまったので、腹が痛い」

◆従属節助詞 ~လာဏ်းသီး) ~lānân(θi) 「~なのに」「~だけど」

逆接を表す助詞 လာဏ်းသီး) は、အိုခေါဟ်ကျိုင် と同様、従属節の末尾に置かれる。「も」を表す သီး) θi (第3課)を後に置くことがよくある。

ဆုံဆိုင်လာဏ်းသီး) ယိုမုံလေဝ်။ chə chèn lānânθi jə mə lī

「雨が降っているけれども、私は行く」

◆従属節助詞 ~ဏ်) ~nó 理由 ; 条件

ဏ်) nó はもともと指示機能を持つ助詞である(「あの」「その」。いわゆる指示代名詞)。しかし、理由や条件を表す従属節の標識としても使われることがある。

指示機能を持つ *တၢ်* *nó* は様々な発展を遂げた。例えば、次のように主題マーカーとしても使われる。

စဝ်ခေဝ်အိုၤဖါတၢ်မွဲမာဆၢမာဆၢတၢ်လၢယံၤ။ *cəkhí ?ə phā nó mwē mà chəmə chənó lé*

「チャーキーのお父さんは何の仕事をしているの?」(第6課)

次の例のように、従属節と主節の切れ目を表す機能もある。(第8課)

တၢ်အေလေဝ်တၢ်ယံၤသီးမံၤလေဝ်။ *nə ?è lì nó, jə θí mə lì* 「あなたが行くなれば私も行きます」

おそらく、この切れ目を表す機能からさらに発展したのが、理由や条件を表す *တၢ်* *nó* である。

ဆၢဆိုင်တၢ်ယံၤလေဝ်အေး။ *chə chən nó jə lì ?é*

(1) 「雨が降っているので、私は行かない」

(2) 「雨が降ったら、私は行かない」

(1)と(2)の訳で示した内容は、それぞれ、次のように言い表すこともできる。

ဆၢဆိုင်အိုၤခါတၢ်ကျိုင် ယံၤလေဝ်အေး။ *chə chən ?əkhóçòn jə lì ?é*

「雨が降っているので、私は行かない」

ဆၢအေဆိုင် ယံၤလေဝ်အေး။ *chə ?è chən jə lì ?é*

「雨が降ったら、私は行かない」

တၢ် *nó* は、「～したところ」のように、「時」を表すこともある。(上記の条件を表す用法と同じと見なせるかもしれない)

ယံၤလေဝ်လုံဖျာတၢ်ယံၤဉးခိုင်သးအေး။ *jə lì lé phjá nó jə dá khòθá ?é*

「市場に行ったら、マンゴーは見つからなかった」

◆ 「ちょっと～してください」

「してください」と頼むとき、命令文の末尾に、語気をやわらげるための次のような表現が置かれることが多い。日本語の「ちょっと」と似た機能を持つ。

တၢ်စယ် *nāncè* / တၢ်စယ်ဖေါတ် *nāncèphú* (または *nāncèwó*) 少しだけ

တၢ်ထီး *nānthí* ちょっと (速い発話では、*တၢ်* *ní* となることがよくある)

လုံထီး *ləthí* 一度

တၢ်မိုက် *nānmlái* しばしの間

တၢ်ထိုက် *nānthəláí* しばしの間

◆ 「ひとつも～しない」

「約」や「少数」を表す *တၢ်* *nān* (第7課)は、助数詞と共に否定文(節)で用いられると、「ひとつも～しない」「まったく～しない」の意を表す。*nō* とも発音する。

အၢင်းတၢ်ဖျဲးအေး။ *?án nān phlóun ?é* 「1個も食べなかった」

အၢင်းစးတၢ်စ့အေး။ *?án bá nān blàn ?é* 「1度も食べたことがない」

◆ ဆွဲမာ• chá mā 「非常に」

「非常に」「たいへん」「すごく」のように程度の甚だしさを表す言い方の中で最も一般的なのが ဆွဲမာ• chá mā である。ဆွဲ chá はもともと「痛い」の意。မာ• mā はそれ自体が程度の甚だしさを表す副助詞。

ကးဆွဲမာ• ॥ ká chá mā 「非常に難しい」

下記のような言い方も可能。

ကးဆွဲ ॥ ká chá 「非常に難しい」

ကးမာ• ॥ ká mā 「非常に難しい」

V မာ• mā の後に တယ်• tē 「すごく」をつけると強調の度合いがさらに強くなる。တုံတယ်• tātē とも言う。

ကးမာ•တယ်• ॥ ká mā tē 「はなはだしく困難だ」

ကးဆွဲမာ•တယ်• ॥ ká chá mā tē 「極めて困難だ」

動詞 ကဲ• ké 「なる」の後に မာ•တယ်• mā tē 「はなはだしく」をつけると、「まるで～のようだ」の意になる。

ကဲမာ•တယ်•ဆုံအုံ• ॥ ké mā tē chəʔàu 「(いたずらっ子で)まるで猿のようだ」

【12】 အုံဝေယိုဝ်(အုံယိုဝ်) ဟေဝ်ဃူးအုံဝေယိုဝ်

၇əwəjò(၇əjò) ʏ̀ dá ၇əwəjò 「これはこれより良い」

--- ယုံစးသာအေန်ကုံလ်လိက်ပုံဆုံခိုင်ဖုံးလိက်အုံကင်အုံ။

jə báθà ၇̀nkə̀lailáipəkòꜜꜜnchə̀khlàinphlóꜜꜜn láipə̀ꜜꜜ nān ၇̀ꜜꜜꜜ
1sg 欲しい 英語辞典 本 約 冊

အုံဝေယိုဝ်အုံဝေယိုဝ်မ္မာ်ဟေဝ်ခဝ်ခဝ်လယ်။

၇̀wə̀ dē ၇̀wə̀jò mwē ʏ̀ khòkhò lè
3sg と これ be 良い どちら か

「英語辞典が一冊欲しいと思っています。これとこれではどちらがいいですか？」

--- အုံဝေယိုဝ်ဟေဝ်ဃူးအုံဝေယိုဝ်းခိုင်။

၇̀wə̀jò ʏ̀ dá ၇̀wə̀ báðòꜜꜜ
これ 良い than 3sg 似る

စးဆုံကုံလ်ယုံကုံစးသာအေန်ကုံလ်လိက်ပုံဆုံခိုင်ဖုံးလိက်အုံကုံ။

bá chə̀ꜜꜜn lē nə báθà ၇̀nkə̀lailáipəkòꜜꜜnchə̀khlàinphlóꜜꜜn láipə̀ꜜꜜ nó
当たる 何 か 2sg 欲しい 英語辞典 本 TOP

「これはそちらより良いと思います。なぜ英語辞典が欲しいのですか？」

--- ယုံထင်းအေန်ကုံလ်ဆုံခိုင်သေန်တင်အုံခါယိုဝ်။

jə thán ၇̀nkə̀lái chə̀khlàin θ̣̀intān ၇̀ə̀khájò
1sg 上がる イギリス人 言葉 教室 今

လာကင်သီး လုံယုံအုံကုံအေန်ကုံလ်လိက်ပုံဆုံခိုင်ဖုံး

lānānθ̣̀í lé jə ၇̀s nó ၇̀nkə̀lailáipəkòꜜꜜnchə̀khlàinphlóꜜꜜn
しかし に 1sg ところ TOP 英語辞典

လုံအုံဉ်စးအုံခေါဟ်ကုံင်။

lə ၇̀s dàì bá ၇̀ə̀khúꜜꜜcòꜜꜜn
NEG ある まだ NEG ので

「今、英語教室に通っています。でも私は英語辞典をまだ持っていないので」

--- အေမွဲစေ့ကျသိုဝ် ယ်မံင်ဖေလင်္ဒဲးဝေ့ ဆိုအိုလ်ယိုဟိုင်းလိုစိုင်းကျ်။

?è mwē bê nó thò jə mə phílân dāwê chə ?ó lé jə yéin læ béin nó
if be そのよう 1sg IRR 与える させて 物 ある に 1sg 家 一枚 あの
「そのようでしたら、家にあるのを一冊さしあげましょう」

--- အိုဝေ့ကျ်ဟေဝ်ဟ့။

?əwēnó yì kâ
それ 良い か
「それは良い本ですか？」

--- ဟေဝ်ဝေ့ယာဝ်စိုဝ်။

yì wê jābò
良い 強意 さ

ယိုဝ်းဝေ့ယိုသိုဝ်းစေ့ကျ်အိုဟေဝ်ထုက်လဝ်။ ဟ့ယိုပျိုက်ယိုခါင်လိုဟိုင်းအိုဝ်။

xwēdá jə thòUN bá nó ?ə-yì tháus lô yê pjáus jə khâin lúu yéin ?ò
限り 1sg 使う 経験 TOP 最良 断定 来る follow 1sg 後 へ 家 あの

ယိုမံင်ဖေလင်္ဒဲး(ဝေ့)ကျ် ဖဝ်ယိုဝ်လဝ်။

jə mə phílân (dāwê) nè phōjò lò
1sg IRR 与える させて 2sg 今すぐ 断定
「もちろん良い本です。私が使った範囲では最良です。私の家についてきてください。ただちにさしあげましょう」

--- ယိုညာယိုက်စေ့ကျ်။

jə nāèàus bá nè
1sg 遠慮する 無意志 2sg
「それは恐縮であります」

--- စေ့ညာယိုက်ဝေ့သိုဖ်လာ်ဏယို။

bá nāèàus wê thí phəlē nê
must 遠慮する 強調 ~することがあろうか
「どうして恐縮することがありましようか」

学習のポイント

◆副詞 ခဝ်ခဝ် khòkhò 「どちら」

ဟ့ဝ်ခဝ်ခဝ်လယ်။ ယိ khòkhò lè 「どちらのほうが良いか」

ဏ်းသာခဝ်ခဝ်လယ်။ nə báθà khòkhò lè 「どちらが欲しいですか」

◆比較を表す動詞助詞 ဉး dá

「X より～だ」は、“動詞+ဉး X” とする。一見すると ဉး dá は X の前に置かれた側置助詞(すなわち前置詞)のようにも見えるが、様々な文法的振る舞いから考えて、動詞側についている。すなわち動詞助詞である。10 課の解説で述べたとおり、比較の対象を表す名詞を目的語として導入する適用標識(applicative marker)と見なせる。したがって、比較を表す文は一種の適用構文(applicative construction)と見なすことができる。格式張った発話では、ဉး dá の代わりに ဏာင်း náin を使うこともある(おそらく古い言い方)。

အံ့ဝေယံဝ်ခါဉးအံ့ဝေဏ်။ ?əwèjò khà dá ?əwèné 「これはあれより値段が高い」

အံ့ဝေယာဉးယံ။ ?əwè ēā dá jè 「彼は私より年上だ」

အံ့ဝေယာဉးယံဏီဏီ။ ?əwè ēā dá jè nī néin 「彼は私より 2 歳年上だ」

◆理由や原因を尋ねる言い方 ဝးဆုံဏ်လယ် bá chənó lè

「なぜ」「どうして」と理由を尋ねるとき、ဝးဆုံဏ်လယ် bá chənó lè を使う。語源的には、ဝး bá は「当たる」、ဆုံဏ် chənó は「何」を表す。この表現の使い方には注意を要する。分裂文を使うからである。具体的には、尋ねたいことを表す節の末尾に ဏ်း nó「その」を置き、その後には ဝးဆုံဏ်လယ် bá chənó lè を続ける。

ဏ်းလော်ဏ်ဝးဆုံဏ်လယ်။ nə lī nó bá chənó lè 「お前が行ったのはなぜか？」

ဏ်းဟယ်ဏ်ဝးဆုံဏ်လယ်။ nə yê nó bá chənó lè 「お前が来たのはなぜか？」

ဝးဆုံဏ်လယ် bá chənó lè は ဝးဏ်လယ် bá nó lè となることも多い。

ဏ်းလော်ဏ်ဝးဏ်လယ်။ nə lī nó bá nó lè 「お前が行ったのはなぜか？」

次のように、ဝးဆုံဏ်လယ် bá chənó lè を倒置した形もよく使われる。

ဝးဆုံဏ်လယ်ဏ်လော်ဏ်။ bá chənó lè nə lī nó 「お前はなぜ行ったのか？」

ဝးဆုံဏ်လယ်ဏ်ဟယ်ဏ်။ bá chənó lè nə yê nó 「お前はなぜ来たのか？」

cf. 分裂文

ယံလော်ဉယံဖါ။ jə lī dē jə phā 「私は父と行った」

→ 分裂文 ယံလော်ဏ်(မွဲ)ဉယံဖါ။ jə lī nó (mwē) dē jə phā 「私が行ったのは父とだ」

◆従属節の否定

主節の否定は文末に **အေး ဖဲ** を置けばよい。しかし、従属節の否定はこのように単純にはいかない。動詞の前に **လုံ လဲ** を置き、さらに、節末あるいは動詞複合体の末尾に **စး ဝါ** を置く。すなわち、**လုံ လဲ** と **စး ဝါ** で述部または動詞複合体を挟み込むのである。

ဏှ်အေလုံအင်းမေဝ်စးဏှ် ယုံမုံအင်း။ *nə ?è lə ?án mǐ bá nó, jə mə ?án*

ဏှ်အေလုံအင်းစးမေဝ်ဏှ် ယုံမုံအင်း။ *nə ?è lə ?án bá mǐ nó, jə mə ?án*

「お前が飯を食わないのなら俺が食う」

ပဲဆင့်လုံအုံစးအုံခေါတ်ကျိုင်ယုံယုံလိုင်အေး။ *péchân lə ?ó bá ?əkhúcòn jə xwè làn ?é*

「金がないのでもう買わない」

ဏှ်လုံဟယုံစးဏှ်စးဆုံဏှ်လယုံ။ *nə lə yê bá nó bá chənó lê* 「お前が来なかったのはなぜか？」

◆ယုံခူး *xwēdá* 「～する限り(では)」

ယုံခူးဏှ်အင်းစးသာဏှ်အင်း။ *xwēdá nə ?án báθà nó, ?án* 「食べただけ食べろ」

◆(အုံ)～ထက် (*?ə-*)～*tháú* 「最も～だ」

「最上」は動詞の後に動詞助詞 *ထက် tháú* を置いて表す。「尽きる」を表す動詞 *ထက် tháú* に由来する。さらに動詞の前に名詞化接頭辞 *အုံ ?ə-* を置いて動詞句を名詞化することがある(ビルマ語 *အ～ဆုံး* からの類推か)。これは必須ではない。文末には通常、断定を表す *လုံ လဲ* が置かれる。

အုံဒေယုံဝ်(အုံ)ဟေဝ်ထက်လုံ။ *?əwéjò (?ə-)yì tháú ló* 「これが最も良い」

ယုံဖေါတ်ဏှ်ယုံသုံယုံထက်လုံ။ *jə phú nó jə θjîâ tháú ló*

「自分の子のことは俺が一番知っている」

【13】 ချင်ဂျူပါန့်စး

khlàin cəpân bá 「日本語が話せる」

--- ကင်ပိုင်တုံချင်ဂျူပါန့်စးဟ့။

nānpàiwò nè khlàin cəpân bá 𐄂𐄃

ナンパイウォ 2sg 話す 日本 正しい か

「ナンパイウォは日本語が話せますか？」

--- ချင်စးအေး။ စဝ်ခေဝ်ဝဝ်။

khlàin bá 𐄂𐄃 cəkhî wô

話す 正しい NEG チョーキ は

「話せません。チョーキさんはどうですか？」

--- ချင်စးလုံစယ်လုံမွဲလဝ်။

khlàin bá 𐄂𐄃 ləcèləm wē ló

話す 正しいほんの少し 断定

လုံဗူးအိုဝ် မာလောဟ်စးအိုကွာကင်ကိးဆေဝ်။

lú dá?ò màlò bá 𐄂𐄃 kwà nān néin 𐄂𐄃

に 以前 学ぶ 機会 期間 約 年 too

「少しだけ話せます。以前、1年ほど学ぶ機会がありました」

--- တုံရုဂ်ဆုံချင်ဝဝ် တုံချင်စးဆေဝ်ဟ့။

təràu chəkhlaïn wô nè khlàin bá 𐄂𐄃 𐄂𐄃

中国 言葉 は 2sg 話す 正しい too か

「中国語は話すことができますか？」

--- တုံရုဂ်ဆုံချင်တုံချင်စးဝေလဲကုံ။

təràu chəkhlaïn nó khlàin bá wē lékôun

中国 言葉 TOP 話す 正しい 強意 かなり

ဟုင်ပေဝ်ခါးအိုင် တုံရုင်ဖူယျာဝ်လုံယုံဟိုင်းဏာင်ဏ်မာလောဟ်ဖေလင့်ယုံ

yàn pî khâ dá?ò təràu phûw ēā lé jə yéin nàin nó màlú phílân jè

姿 小さい 時 過去 中国 老人 老いた に 1sg 家 隣 TOP 教える 与える 1sg

ကိုဝ်ဏီဇေ။

kò nì dè

各 日 毎

「中国語はかなり話すことができます。小さい頃、近所の中国人のおじいさんが毎日教えてくれました」

--- အေမွဲစေ့ဏ်သိုဝ် အေန်ကုလ်ဆုံခိုင်သီးခိုင်စးလဲကုံဆေဝ်လဝ်ကုဒ်။

?è mwē bē nó thò ?ìnkə̀lài chə̀khlàin θí khlàin bá lékôuN ēī ló kì

if be さような イギリス人 言葉 も 話す 正しい かなり too 断定 きっと

「そういうことなら、きっと英語もかなり話せるのでしょね」

--- မွဲ၊ ခိုင်စးဆေဝ်လဝ်။

mwē, khlàin bá ēī ló

be 話す 正しい too 断定

「はい、話せます」

--- ကုတ်ကုတ် မွဲသေ့မာလယုံ။

kə̀cài kə̀cài, mwē θí mā lē

仏様 仏様 be できる very か

「おやまあ、すごいんですね」

学習のポイント

◆ 「～語が話せる」 ခိုင် khlàin ... စး bá

言語が話せると言いたいとき、可能表現としては「動詞句 + စး bá」が使われる(第 8 課参照のこと)。 စး bá は「正しい」という意味である。「動詞句 + စး bá」は、「それを正しく行う能力がある」ということを表す。「話す」「書く」「読む」「歌う」など言語に関わる能力に使うことが多い。なお、「～語を話す」と言うとき、ခိုင် khlàin の後には民族名を置く。

ယုံခိုင်ဖုံစး။ jə khlàin phlòuN bá 「私はカレン語が話せる」

ဏ်ခိုင်သာဝ်စးဟ့။ nə khlàin θàin bá ká 「あなたはタイ語が話せるか」

◆ 過去の時点を表す ခူးအိုင် dá?ò

助詞 ခူးအိုင် dá?ò は過去の時点を表す助詞である。

လုံဏီခူးအိုင် lə nì dá?ò 「先日」

(လုံ)အိုဝီခူးအိုင် lú ?əwī dá?ò 「以前」 ※လုံခူးအိုင် lú dá?ò とも言う。

「～したとき」は、(လုံ)～ခူးအိုင် (lú)～khá dá?ò で表す。ခါ khá は အိုခါ ?əkhá の第一音節が脱落したもの。脱落しないこともある。

(လုံ)ဟင်ပေဝဲခူးအိုင် (lú) yàN pī khá dá?ò 「小さいとき」

(လုံ)ယံလောင်ထိုင်ပိုင်ယင်ခါနိခူးအိုင် ယံဟုဂ်ဖုံဟုဟုံငံ

(lú) jə lì thòN pəjàn khāN khá dá?ò, jə yàophòN yà yòN 「ビルマに行ったとき腹を壊した」

◆ 名詞を修飾する側置助詞句

側置助詞句は名詞を修飾するとき、名詞の後に置かれる。

တုံရဂ်ဖူဟုဟုံလုံယံဟုံငံးဏာင် təràu phúeā lá jə yéin nàin 「近所の中国人のおじいさん」

◆ ကိုဝ်ဏီခေ kò(kō) nì dè 「毎日」

第6課で、ကိုဝ် kò ... (ခေ dè) が「すべての～」を表すと言った。ここで復習しておく。「...」の部分には助数詞が入る。ကိုဝ် kò の部分は kō とも発音され、この発音通りに ကိုဝ် とも書かれることもある。ခေ dè を省略すると、少し格式張った表現になる。口語的な表現では ခေ dè を省略しないのが普通。

ဖုံဟုယံကိုဝ်ဟုဟုံခေ phlòN yê kò yà dè 「全員が来た」

အိုဝေ့ဇှော်တုံဝါဘာကိုဝ်ဟုဟုံခေ ?əwê dó təwəphjā kò yà dè 「彼は学生全員を殴った」

အိုဆိုင်လာကိုဝ်ဟုဟုံခေဆော် ?ó chón lā kō yà dè chàì 「皆が元気でありますように」

◆ 文末助詞 ကိုဒ် kī 「きっと～なのだろう」

文末助詞 ကိုဒ် kī は、「きっと～なのだろう」「きっと～なのですよ?」といった意味を表す。ကိုဒ် kī とも発音する。

ခိုင်စးလဲကုံဆော်လဝ်ကိုဒ် khlàin bá lékòN eī ló kī 「きっとすごく話せるんでしょうね」

ဟုယံဝေ့လဝ်ကိုဒ် yê wê lò kī 「きっと来るよ」

မွဲထိုလဝ်ကိုဒ် mwē thī lò kī 「きっと水のせいだよ」

◆ 詠嘆を表す မာလယံ mā lê

မာ mā は「非常に」を表す助詞、လယံ lê は疑問を表す文末助詞である。この2つが組み合わさると、「～であることよ」と詠嘆を表す。

မွဲသိုမာလယံ mwē thī mā lê 「優秀なのだなあ」

အိုယိုခါမာလယံ ?əxwè khà mā lê 「値段が高いなあ」

အိုဝေ့တုံကျဲမာလယံ ?əwê təcwī mā lê 「彼は遅いなあ」

【14】 ယုံအဲဏာ့ဗိုင်

jə ʔé nādèin 「私は堅琴を愛している」

ဏင်•ပိုင်လေဝ်မာလောဟ်ဏာ့ဗိုင်လုံဏာ့ဗိုင်ဆြ့အ်အိုင်လုံနိုလုံဗိုင်။

nānpàiwò lǐ mǎlú nādèin lúu nādèin chərâ ʔó ʔò lə nwê lə blàn

ナンパイウォ 行く 学ぶ 堅琴 で 堅琴 教師 所 あの 一 週 一回

「ナンパイウォは堅琴の先生のところで週に一回、堅琴を習っています」

--- ဏင်•ပိုင် ဏင်•နိုဗိုင် ကုမ်ဟ့ယုံမာလောဟ်အုံခါဇုံသိုဝ်လယ်။

nānpàiwò nān nwê dò nə mə ʔé mǎlú ʔəkhâ bíθò lè

ナンパイウォ 約 週 更に 2sg IRR 来る 学ぶ 時 いかなる か

「ナンパイウォ、来週は何時に来ますか？」

--- အေဟ့ယုံကုံဝ်နာရီလုံဆိုကုမ်မုးတုံကေဝ်ဟ့။

ʔè ʔé kəwò nàri læchí nó mə bətəkǐ ʔà

if 来る 朝 時計 十 TOP IRR 都合良い か

「朝の10時でしたら、大丈夫ですか？」

--- ကုံဝ်ခဝ်ကုမ်ယုံခုံဂ်အေး။

kəwò khô nó jə khlàv ʔé

朝 側 TOP 1sg 暇な NEG

မုးလေဝ်လင်လုံညုံဖိုင်အိုင်အုံခေါဟ်ကျိုင်။

mə bá lǐ làn lúu dòvN phəN ʔò ʔəkhóvòN

IRR must 行く down へ 町 中 あの なので

「午前中は時間がありません。町中へ行く用事がありますので」

--- အေမွဲစေ့ကုမ်သိုဝ်ကုဟ့းခဝ်လီ•နာရီဝ်မုံကဲဟ့။

ʔè mwē bē nó θò kəʔá khô lī nàri wô mə ké ʔà

if be さような 夕刻 側 四 時計 は IRR 成る か

「そのようなことであれば、夕方の4時は可能でしょうか？」

--- မွဲ၊ ကဲ။ မုံဖါဉးထံင်လီနာရီဏှ်။

mwē, ké mə phà dá thōN lī nàrì nó
be 成る IRR 約束 おく に 四時計 あの
「はい、可能です。4時にしましょう」

--- ဏာင်ပိဝ် ဏှ်မာလောဟ်ဏာ်ဉိုင်ဏှ်မုက်ဟ့။

nānpàiwò nə màlú nādèin nó máu kâ
ナンパイウォ 2sg 学ぶ 堅琴 TOP 快適 か
「ナンパイウォ、堅琴を学ぶのは楽しいですか？」

--- မုက်ဆ့မာလဝ်တြော။

máu châ mā ló chərâ
快適 much very 断定 教師

ဏာ်ဉိုင်အုံလူဏှ် ဆံင့်ဏးစးမုက်တယ်။

nādèin ?əlū nó chōnná bá máu tè
堅琴 音 TOP 聞く 機会 快適 本当に

စင်စိုင်ဏှ် ယုံအဲဆ့မာလဝ်တြော။

cānbò nó jə ?é châ mā ló
だから TOP 1sg 愛する much very 断定

「非常に楽しいです、先生。堅琴の音は実に聞き心地がよいものです。だから(堅琴を)愛好しています」

学習のポイント

◆ 「~のところ」 အုံအုံ ?ə-?ó (実は第7課で見た所有表現の中で အုံ ?ó として既出)

ポー・カレン語では、人間を場所として捉えることができない。そこで、「~のところに行く」というとき、英語式に I went to my father のように言うことができず、အုံအုံ ?ə-?ó 「(~の)ところ」という名詞の助けが必要になる。これを、人間を表す名詞の後に置く。အုံ ?ə- は代名詞の後では必ず脱落する。

ယုံမုံဟ့ယုံလုံဏှ်အုံ။ jə mə yé lé nə ?ó 「私はあなたのところに行きます」

ယုံလေဝ်လုံစဝ်အဲဉုံ(အုံ)အုံ။ jə lī lé cò?éphlòun (?ə-)?ó

「私はチョーエープロンのところに行った」

◆ 場所的概念と ယိုဝ်ံ jò 「この」 အိုဝ်ံ ဖဲဝ် 「あの」

ポー・カレン語の側置助詞 လို် lá (lé, lú)は、地点(location)、起点(source)、着点(goal)の3つの意味を表す。したがって、လို် lá がどの意味で使われているのかが分からなくなる恐れがある。

ယိုဟ်ယိုလို်ထို်အိုင်။ jə yê lá thəʔàn 「私はパアンへ来た」 or 「私はパアンから来た」
このとき、意味解釈の一助になるのが အိုဝ်ံ ဖဲဝ် 「あの」 や ယိုဝ်ံ ဖဲဝ် 「この」 である。

ယိုဟ်ယိုလို်ထို်အိုင်ယိုဝ်ံ။ jə yê lá thəʔàn jò 「私はパアンに来た」

ယိုဟ်ယိုလို်ထို်အိုင်အိုဝ်ံ။ jə yê lá thəʔàn ဖဲဝ် 「私はパアンから来た」

◆ ထိုင်・nāN + 助数詞 + ညိုင် dò

ထိုင်・nāN + 助数詞 + ညိုင် dò で「もう一つの～」を表す。ထိုင်・nāN は「約」や「少数」を表す(7課)。ညိုင် dò は「さらに」の意味を表す

ထိုင်・နို်ညိုင် nāN nwê dò 来週

ထိုင်・ထိုင်ညိုင် nāN néin dò 来年

ထိုင်・စိုင်ညိုင် nāN blàn dò もう一度

(ထိုင်・ဖိုင်ညိုင် nāN phên dò, ထိုင်・ဝိုင်ညိုင် nāN wân dò とも言う)

ထိုင်・ဟ်ညိုင် nāN yà dò もう一人、あと一人

ယို်ဟ်ယို်ထိုင်・စိုင်ညိုင်။ jə mə yê nāN blàn dò もう一度来ます。

အို်ထိုင်・မိုင်ညိုင်။ ဖဲဝ် nāN mèin dò もう一種類あります。

◆ 朝、昼、夕、夜

ကို်ဝ် kəwə (ကို်ဟ်ဝ် kəyà) 朝, ကို်မူ့ဆွဲ kəmūichâ 昼

ကို်ဟ်း kəyá 夕方, (ကို်)မူ့ကာ (kə)mūnà 夜

◆ မိုက် máu 楽しい、快適な

この単語は、快適な気分を表すあらゆる場面で使うことができる。

ထို်အို်မိုက်ဟ်။ nə ဖဲဝ် máu kâ お元気ですか？

အို်မိုက်။ ဖဲဝ် máu 元気です

မိုက်လောတ်သာ máu lóthà 仲が良い (လောတ်သာ は相互性を表す動詞助詞)

「～が好き」はこの動詞を用いて表すことがよくある。

ယို်ပိုင်・လိက််မိုက်မာ။ jə pō lái máu mā 私は本を読むと楽しい (=本が好きだ)

ယို်ယောင်・ဖိုင်တို်မိုက်မာ။ jə jūphèn tōwn máu mā 私はドン・ダンスを見ると楽しい
(=ドン・ダンスが好きだ)

ယို်ထိုင်・လီတို်မိုက်မာ။ jə tháunlī tōwn máu mā 私はドン・ダンスを踊ると楽しい

ダイアログの中の အဲ ဖဲဝ် é は、「愛する」という意味で、単なる「好き」という感情よりも強い愛着の念を表す。

【15】 စဝ်ခေဝ်ထဲးအာင်း

còkhî thwí ?áin 「チヨーキは犬にかまれた」

--- စဝ်ခေဝ် ဝးဟ့ယ့်ည့်လယ်။

còkhî bá yê dài lè

チヨーキ must 来る まだ か

「チヨーキはなかなか来ませんねえ」(直訳：「チヨーキはまだ来る必要はないのか」)

--- လုံယ့်ညး(အုံခါ)ညးအိုင်ဏ် လဝ်ဝေ့မုံဟ့ယ့်။

lú jə dá (?əkhâ) dá?ò nó lè wê mə yê

に 1sg 会う 時 過去 TOP 語る 強意 IRR 来る

ဟ့ယ့်လိုင်အေးဟ့ညးသ့ယာအေး။

yê làn ?é kâ θíjâ ?é

来る もう NEG か 知る NEG

ဆို့ဏင်အုံခိုင်လုံလးဖါထို့ဆာင့်အိုင်ဏင်ထီးဟ့။

chínàn ?ókhò lú láphàthî châin ?ò nān thí kâ

座る 待つ で 紅茶 店 あの 約 回 か

「私が会った時は来ると言っていました。もう来ないのでしょうかねえ。あの喫茶店に入って待ちましょうか？」

--- အုံခိုင်ဝီဖါ။ ယုံမုံဆဲလင်ဝီဖုံ။

?ókhò wī phlā jə mə ché làn wī phōUN

待つ 先ず しばし 1sg IRR 繋ぐ down 先ず 電話

အုံခိုင်ထိုင်ယိုင်သိုင် ဏင်မိုက်ဖါဟ်ယုဝ်။

?ókhò thōN jò θò nān mlái phú x̄

待つ このあたりで 約 瞬間 子 よ

「その前にちょっと待ってください。まずは電話をかけてみます。このあたりでちょっと待っていて下さいね」

ဏင်ပိုင်လဝ်ဆဲလင်ဖုံလုံစဝ်ခေဝ်အုံအိုင်ဟိုင် ဟ့ယ့်ထာင်ညှင်။

nānpaiwò l̄i ché làn phōUN lú còkhî ?ó ?ò yòN yê thàin dàin

ナンパイウォ 行く 繋ぐ down 電話 へ チヨーキ 所あの 終わる 来る 帰る 再び

「ナンパイウォはチヨーキに電話をしてから戻ってきました」

--- လုံ့ဏီယိုင်ထုံးအောင်း(အုံ့ဝေ)အုံ့ခေါဟ်ကျိုင် ဟုံယုံကဲလိုင်အေး။

lənijò thwí ?áin (?əwê) ?əkhóçòN yê ké ləN ?é
今日 犬 咬む 3sg ので 来る 成る もう NEG

(ဟုံယုံသုံ့လိုင်အေး ×ဟုံယုံဏော်လိုင်အေး)

yê thí ləN ?é yê nī ləN ?é
来る できる もう NEG 来る 得る もう NEG

「今日、彼は犬に咬まれたので来ることができません」

--- ကုံ့ဏ် ကုံ့ဏ်၊ ကးဖဝ်။ စွဲမာတယ်လဝ်ဏယ်။

kəcàì kəcàì, ká wō cwá mā tè lə nè
仏 仏 困難 なった すごい very かなり 断定 ね

အေမွဲကျာ်ဏုံသိုင် ပုံစးလော်ဇုံဟုံင်ဇုံဇုာ်ဖဝ်ယိုင်လဝ်ဏယ်။

?è mwē cā nó thò pə bá lì phí yàin phí bjà phōjò lə nè
if be さような 1pl must go give 力 give (力) 今すぐ 断定 ね

「おやまあ、大変です。何てことだ。そういうことであれば、今すぐお見舞いに行かなければなりませんね」

学習のポイント

◆ 強い疑念を表す လယုံ (လယ်) lē (lè)

လယုံ (လယ်) lē (lè) は、疑問語が現れたときに使う疑問マーカである(第1課参照)。疑問語がない文でこの လယုံ lē が使われると、強い疑念を表す。動詞助詞 ဝး bá 「～しなければならぬ、～する必要がある」と共に使われることが多い。

ဏုံစးကုံလိုင်ဆုံဖဝ်ဖဝ်ယိုင်လယုံ။ nə bá kəlôn chā phòphòjò lē

「こんなにも急ぐ必要があるのか？」

ဏုံမ့စးဟုံယုံလယုံ။ cəkhī bá yê lē 「奥さんは来なくていいのか？」

စဝ်ခေဝ်စးဟုံယုံဉ်လယ်။ cəkhī bá yê dàì lè 「チヨーキはまだ来る必要はないのか？」

◆ လဝ်ဝေ (လဝ်ဝေ) lə wē (lə wè) 「～と言った」

伝達を表す動詞 လဝ် lə 「言う、語る」は伝達内容を補文(引用文)として取る。

အုံ့ဝေလဝ် အုံ့ဖါမုံဟုံယုံ။ ?əwê lə ?ə phā mə yê 「彼は、彼の父親が来ると言った」

လဝ် の主語が3人称の場合、လဝ် lə に強調を表す動詞助詞 ဝေ wē を後置した လဝ်ဝေ lə wē がしばしば使われる。この လဝ်ဝေ lə wē は文末に現れることもある。

လဝ်ဝေ့ မ့ဟ့ယံ့။ lə wê mə ɣê 「(彼は)来ると言った」
မ့ဟ့ယံ့ လဝ်ဝေ့။ mə ɣê lə wê 「来ると言った」

◆ လိုင် လဲၤ 「もはや (～しない)」

助詞 လိုင် လဲၤ は否定文に現れ、「もはや～しない」ということを表す。

အံ့ဝေ့ဟ့ယံ့လိုင်အေး။ ?əwê ɣê lə̀n ?é 「彼はもう来ない」

ယံ့လေဝ်လိုင်ယံင်ခါနိး-လိုင်အေး။ ja li lú pəjə̀nkhān lə̀n ?é 「私はもうビルマに行かない」

しばしば、否定辞 အေး ?é と一体になって、lə?é あるいは lé と発音される。

အံ့လိုင်အေး။ ?ə lə?é / ?ə lé 「もうない」

◆ ~ဟ့သ့ယံ့အေး: ~ká θijá ?é 「～なのだろうか、～かしら」

疑問文の後に သ့ယံ့အေး: θijá ?é を置くと、「～なのか分からない」という意味になる。さらに、この表現は、「～なのだろうか」と自問自答する場合にも使われる。

အံ့ဝေ့အံ့မ့ဟ့ဟ့သ့ယံ့အေး။ ?əwê ?ə máu ká θijá ?é 「彼が元気なのか分からない」
or 「彼は元気なのだろうか」

အံ့ဝေ့အံ့ခဝ်လယံ့သ့ယံ့အေး။ ?əwê ?ə khô lê θijá ?é 「彼がどこにいるのか分からない」
or 「彼はどこにいるのだろうか」

◆ 「先に～する」を表す ဝိး wī

動詞助詞 ဝိး wī は、「(...するよりも先に) ～する」「(他人よりも先に) ～する」という意味を表す。

အံ့ခိုင်ဝိးဖျါ။ ?əkhò wī phlā 「まずはちょっと待ってください」

ယံ့မ့ဆဲဝိးဖျါ။ ja mə ché cò wī phōun 「まずは電話を掛けてみます」

この動詞助詞は丁寧な依頼を表す用途にも使われる。したがって、အံ့ခိုင်ဝိးဖျါ။ ?əkhò wī phlā は、「まずはちょっと待ってください」ではなく、単に、「ちょっと待ってください」という意味にも取れる。

◆ 動詞助詞 ဘိုင် သိုင်

ဘိုင် သိုင် は、動詞 ထိုင် thàin 「帰る」に由来する動詞助詞で、「再び～する」あるいは「～しかえす」という意味を表す。元の動詞どおり ထိုင် thàin と発音されることもあり、この発音どおりに書かれることもある(実はこちらのほうが正式)。

အံ့ဝေ့ဟ့ယံ့ထိုင်ဘိုင်။ ?əwê ɣê thàin dain 「彼はまた帰ってきた」

◆ 副助詞 ဝဝ်း phō (ဝဝ်း wō)

ဝဝ်း phō は、出来事がたった今起きたことを生き生きと表す。ဝဝ်း wō と同発音される。

ကးဝဝ်း။ ká phō 「たいへんなことになった」

ထံင်ဖဝ်။ thòN phō 「やっ到着いた」

အင်းဟးလင်ဖဝ်။ ?ánγá làn phō 「歓迎いたします」(直訳：たった今受け入れた)

◆ ဖေ်ဟှင်ဖေ်စှာ phí yāin phí bjà

ဖေ်ဟှင်ဖေ်စှာ phí yāin phí bjà は「応援する」という意味である。このイディオムは ဖေ် phí 「与える」という動詞と ဟှင်စှာ yāinbjà 「力」という名詞からなる。ဟှင်စှာ yāinbjà は二つに切り離されている。これを ionization 「イオン化」と言い、中国大陸から東南アジア大陸部の言語によく見られる現象である。

※注※ အေမွဲက့ာ်ဏ်သိုဝ် ?è mwē câ nó thò は、အေမွဲစေ့ဏ်သိုဝ် ?è mwē bê nó thò のくだけた言い方。က့ာ် はビルマ語の စး 「種類」の借用。Cf. ビルマ語 အမိုူးအစး 「種類」

【16】 မုံဟယံမာလောဟ်လိက်ပံယင်

mə ʔê məlɔ́ láí pəjàn 「ビルマ語を勉強するために来た」

--- စဝ်အဲဖုံ ကုံဟယံပံယင်ခါနိယိုင် မွဲကုံမုံမာဆုံကုံလယံ။

cəʔéphlòʊN, nə ʔê pəjàn khān jò mwē nə mə mà chənɔ́ lɛ̃

チャーエープロン 2sg 来る ビルマ 国 この be 2sg IRR する 何 か

「チャーエープロン、ビルマに来て何をしていますのですか？」

--- ယုံဟယံပံယင်ခါနိယိုင်မွဲယုံမုံမာလောဟ်စးသာလိက်ပံယင်။

jə ʔê pəjàn khān jò mwē jə mə məlɔ́ báθà láí pəjàn

1sg 来る ビルマ 国 この be 1sg IRR 学ぶ たい 字 ビルマ

「私はビルマに来て、ビルマ語を学んでいるのです」

--- ကုံဟယံထံင်ပံယင်ခါနိယိုင်ယိက်ကိုဒ်ယုဂ်ဟ့။ (ဖါယိက်ယုဂ်ဟ့)

nə ʔê thōN pəjàn khān jò jái kī jàʊ ʔâ (phàjái jàʊ ʔâ)

2sg 来る あたり ビルマ 国 この 久しい 結構 完了 か 甚だ久しい 完了 か

「ビルマに来て長いのですか？」

--- စုဂ်ထင်းလာနိစိင်းယုဂ်။ (အံလာဏင်နိစိင်းယုဂ်)

bàʊ thán là nwē béin jàʊ (ʔɔ́ là nāN nwē béin jàʊ)

近い up 月 七 枚 完了 ある 月 約 7 枚 完了

「そろそろ7ヶ月になります」(7ヶ月くらいになります)

--- အံစးလာနိစိင်းညုလဝံသီး ခါင်စးကိုဒ်ယုဂ်မိဒ်။

ʔɔ́ bá là nwē béin dài lô θí khlàin bá kī jàʊ mi

ある 機会 月 七 枚 まだ 断定 も 話す 正しい 結構 完了 よ

လင်ဆုံတွေ့ဆုံမာလဝံ။

làn chə təmjàn chá mā lô

驚くべきだ much very 断定

「まだ7ヶ月しか経っていないのに、かなり話せるんですね。たいへん驚くべきことです」

ကာလာဏ်လုံဟုယ့်ဉ်းပုယင်ခါနိခါ ကုမာလောဟ်ဉ်းဝယ်ယာ။

kàlà nə lə yê dài bá pəjàn khān khā nə máló dá wè jā
時 2sg NEG 来る まだ NEG ビルマ 国 時 2sg 学ぶ おく 予め ですよ
「ビルマに来る前に、あらかじめ勉強しておいたのですか？」

--- မာလောဟ်းဏင်စယ်အေး။

máló bá nān cè ?é
学ぶ 機会 少しも NEG

ဟုယ့်ထံင်လုံယိုင်မး တာ်လင်မာလောဟ်ဏော်။

yê thòN lé jò má tài làn máló nī
来る 着く へここ 初めて 開始 down 学ぶ 得る

စင်စိုင်ဏ်ဇေခိုင်ဇးမုဲသိုင် ဇးကိဒ်ဒိဒ်တုယှာယှာ။

cānbò nó bê khlàin bá mə phlé θò bá klicì təèèè
だから TOP so.as 話す 正しい IRR 速い so.as must 努力する ちゃんと

「少しも勉強していませんでした。こちらに来て初めて勉強し始めました。だから早く話せるようになるように、きちんと頑張りました」

--- ပုယင်ထာခေါဟ်သီးဏ်မာဇးဆော်ဟ့။

pəjàn thàkhó θí nə mà bá chī ɛâ
ビルマ 歌 も 2sg する 正しい too か

မာအေးဇးညူ မာယော်ဝးဏင်ပုဂ်ဇးလယ့်ခိုင်။

mà ?è bá dùu mà jōwá nān pàv bá lê bò
する if 正しい if する 試行 約 曲 なぜか よ

「ビルマの歌も歌えますか？もし歌えるなら、一曲歌ってみてください」

--- မာထာခေါဟ်ဏ်လင်ဆုကးသာ။ လင်ခါင့်ခိုတ်မး မုဲမာဖေ့ဉ်းဝေ။

mà thàkhó nó làn chə ká θà lānkhāin khó má mə mà phí dāwé
する 歌 TOP 恥ずかしい 後 未来 初めて IRR する 与える させて下さい

「歌を歌うのは恥ずかしいです。またの機会に歌わせてください」

学習のポイント

◆ 従属節を導く ယိုင် jò

「この」を表す ယိုင် jò は、第 11 課で学習した ကျံ と同じく、理由、条件、時などを表すことがある。なお、下の例では、指示機能を持つ ယိုင် jò 「このビルマ国」が従属節の ယိုင် jò を兼ねている。

ကျံဟ့ယိုင်ယိုင်ခါနိယိုင် မွဲကျံမုဲမာဆိုင်ကျံလယိုင်။

nə yê pəjàn khān jò, mwē nə mə mà chənó lē 「あなたはビルマに来て何をするのか？」

◆ နိဝိဒ်းညိုင်လိုင် nwē béin dài ló まだ 7 ヶ月だけ

第 7 課で学習したように、数詞のうち下降調を持つ ကျံ ní 2, သိုင် ထဲ 3, ယူ xū 6, နိ nwē 7 は、助数詞が後続すると声調が ကျံ ní 2, သိုင် ထဲ 3, ယူ xū 6, နိ nwē 7 のように中平調になる。ただし正書法上は元の下降調を表す綴り字で書かれる。本テキストでは学習上の便宜を考え、中平調を表す綴り字で書いている。

◆ ခိုင်စးကိုဒ်ယိုင် khlain bá kī jào もうかなり話せるようになった

ကိုဒ် kī は程度の甚だしさを表す形式のひとつである。7 課で既に出てきた。ယိုင် jào と共に使われることも多く、「かなり～な状態になった」ということを表す。

လိုင်စးယိုင်ကိုဒ်ယိုင် လဲ dá bá jái kī jào 「かなり久しく会っていない」

◆ လင်ဆိုင်တိုင် lán chə təmjān 驚きだ

လင် lán は、「လင်ဆိုင် + V」という形を取って、「～という感情(生理現象)を引き起こすような様子だ」という意味を表す。V は感情や生理現象を表す動詞。ဆိုင် chə は ဟိုင် hə となることもある。ဆိုင် chə は非人称構文の ဆိုင် (9 課)、ဟိုင် hə は一人称複数代名詞である。

လင်ဆိုင်အဲ လင် chə ?é 「可愛い」 = လင်ဟိုင်အဲ လင် hə ?é

လင်ဆိုင်စီ လင် chə nī 「可笑しい」 = လင်ဟိုင်စီ လင် hə nī

လင်ဆိုင်ကးသာ လင် chə káthà 「恥ずかしい」 = လင်ဟိုင်ကးသာ လင် hə káthà

◆ 「～する前に」

ကာလာ (N) လိုင် V ညိုင်စး kàlà (N) လဲ V dài bá は「N が～する前に」「N が～しないうちに」を表す。ကာလာ kàlà は ကိုင်လာ kəlà とも言う。パーリ語 kāla 「時」の借用。直訳すると、「N がまだ～していない時に」の意である。V の目的語は ညိုင်စး dài bá の前でも後でもよい。節末に ခါ khá を置くこともある。

ကာလာအိုင်ဝိုင်လိုင်ဟိုင်ယိုင်ညိုင်စး ယိုင်မိုင်လိုင်။ kàlà ?əwé လဲ yê dài bá, jə mə lì

「彼が来る前に私は行く」

ကာလာဆိုင်လိုင်ဆိုင်ညိုင်စး ယိုင်မိုင်ထိုင်။ kàlà chə လဲ chèn dài bá, jə mə thàin

「雨が降る前に私は帰る」

ကာလာလုံအင်းမော်ဉ်း သို့ယာခွက်ဝီ-ဣုစူးဣု။ kàlā lə ʔán mī dàì bá, θijà wái wī nə cú nò
「ご飯を食べる前に先に手を洗ってしまいなさい」

◆ ဝယ် wè 「予め～する」

ဝယ် wè は、何らかの事態に備えて予め何かをしておくことを表す動詞助詞である。

ယုံလဝ်ဝယ်ဣုယုံယာ။ jə lò wè nè jàv jā 「だから言っておいたでしょ」

◆ မး má 「～して初めて」

မး má は「～して初めて」を表す従属節助詞である。おそらくモン語かビルマ語からの借用語(cf. ビルマ語 မှ hmâ)だが、非常によく使う。

ဟုယုံထိုင်လုံယုံမး တာ်လင်မာလောတ်ဣုဝ်။ γê thòn lé jò má tàì làn màlò nī
「ここに来て初めて勉強し始めた」

名詞に後置することもできる。

အုံခါယုံမး အုံဝေဟုယုံ။ ʔəkhájò má, ʔəwê γê 「今になってやっと来た」

◆ 従属節助詞 ဝေ(သိုင်)～သိုင် bē(θò)～θò 「～するように」

ဝေ(သိုင်)～သိုင် bē(θò)～θò は「～するように」の意を表す節を作る。節全体を ဝေ bē と သိုင် θò で挟み込む。ဝေ bē は pé と発音されることもある。

ဝေယုက်မုံထဝ်သိုင် ဝးမာစုံ။ bē jáv mə thô θò, bá màbóv
「長生きするように喜捨をしなければならない」

ဝေခိုင်ဝးမုံထိုင် ဝးကိုဒ်စိုဒ်တုံယာယာ။ bē khlàin bá mə phlé θò, bá klìcì təcācā
「早く話せるようになるよう、かなり努力しなければならなかった」

【17】 ထုံခိုင်ဖျာ့ယိုင်မွဲယုးလယံ

thədòN phjā jò mwē éá lê 「このロンジーはいくらですか？」

--- ခဝ်ခဝ်လုံယုံဟုယုံထံင်ပုံယင်ခါနိးခူးအိုင်ယုဂ်သီး

khòkhô lúu jə yê thòN pəjàn khāN dá?ò jàv θí
ずっと から 1sg 来る 着く ビルマ 国 過去 完了 も

ယုံကိုင်စးထုံခိုင်ဏင်စိုင်ဉ်အေး။

jə kòN bá thədòN nāN blàn dài ?é
1sg 穿く 経験 腰布 も 回 まだ ない

စင်စိုင် ယုံမုံလေဝ်ယုံထုံခိုင်ဖဝ်ယိုင်။

cānbò jə mə lì xwè thədòN phājò
だから 1sg IRR 行く 買う 腰布 今すぐ

ခိုင်အိုင်ပုံယင်ခါနိးခါယိုင်ကြိဒ်စးကိုင်ထုံခိုင်မွဲယုး။

khō ?ə pəjàn khāN khā jò, kəlì bá kòN thədòN mwē jā
最中 いる ビルマ 国 時 この 相応 must 穿く 腰布 be でしょ

「私はビルマに来てからずっとロンジーをはいたことがまだ一度もありません。

だから今、ロンジーを買いに行きます。ビルマにいる間はロンジーをはくべきですよ？」

--- မွဲ။ စးကိုင်ထုံခိုင်ယုးစိုင်။

mwē, bá kòN thədòN jābò
be must 穿く 腰布 ですよ

စဝ်အဲဖုံဏှ်အေကိုင်ခူးထုံခိုင်စ်စိုင် မွဲဖုံခါနိးမုံညုးဏှ်

cə?éphlòN nó ?è kòN dá thədòN cài bò mwē phlòUN khāNməjā nó
チョエブロン TOP if 穿く おく 腰布 言う なら be 人 外国 TOP

ဖုံသေ့ယုးဏင်ဟုးအေး။

phlòUN θíjā nāN yà ?é
人 知る も ~人 ない

「はい、はくべきですよ。チョエブロンはロンジーをはいていると外国人だとは誰も分かりません」

--- ထုံခိုင်ဖျာယိုင်မွဲယုးလယံ။

thədòN phjā jò mwē éá lē

腰布 これ be いくら か

「このロンジーはいくらですか？」

--- ယု||°ဖင်°မိဒဲ။

xūphāN mî

600 よ

「600 チャットです」

--- အံ့ယိုဉ္ဇုတ်မာလယံ။ ယုတ်ဖေလင့်ဏင်°စယ်ဖေါတ်းလယံ။

?əxwè dó mā lē éó phílāN nāncè-phó bá lē

値段 大きい なあ discount 与える 少し-子 なぜか

「高いなあ。少し値下げしてませんか」

--- အံ့ဝေယိုင် အံ့ယိုအံ့မဝ်လဝ်။ ယုတ်ဏော်°လိုင်အေး။

?əwêjò ?əxwè ?əmó lò éó nī ləN ?é

これ 値段 本物 断定 discount 得る もう ない

「これは正しい値段です。これ以上は値下げできません」

--- ကိုင်ကျေထိုင်°(or ဏင်°)ယာဖင်°ကျဲးလယံ။

kòkí thōN jēphāN nó bá lē

置く に 五百 TOP なぜか

「500 チャットにしてくださいよ」

--- အေမွဲကျာ°ကျဲးသိုင် ယုမ့်ကိုင်ကျဲးဉ္ဇုယာဖင်°ယာဆီကျဲးယုဝ်။

?è mwē cā nó thò jə mə kòkí dáwê jēphāNjēchí nó xō

if be さよう 1sg IRR 置く させて 五百五十 あの よ

ယုတ်အးဉ္ဇုကျဲးဏော် ဏော်°လိုင်အေး။

éó ?á dá nó nó nī ləN ?é

discount 多い than それ TOP 得る もう ない

「それなら 550 にしますよ。これより多くはまげられません」

学習のポイント

◆ ～してからずっと

ခဝ်ခဝ်လုံ khòkhò lú ~ (ဒူး)အိုင်ယုဂ် (dá)ဘဲညဲဝ် ဟံး 「～してからずっと」という意味の副詞節を導く。ခဝ်ခဝ်လုံ khòkhò lú の部分は、တုံခဝ်လုံ təkhhò lú あるいは ခဝ်လုံ khò lú とも言う。

ခဝ်ခဝ်လုံယုံဟုံယုံထံင်ပိုင်ခါန်ဒူးအိုင်ယုဂ် ယုံကံင်စးထုံညိုင်ဏင်စိုင်အေး။

khòkhò lú jə yê thòn pəjàn khān dá?ò jàv jə kòn bá thədòn nān blān dāi ?é

「ビルマに来てからずっと、私はロンジーを穿いたことがない」

ခဝ်ခဝ်လုံယုံထံင်ပိုင်ခါန်အိုင်ယုဂ် ယုံအုံဆံင်းဏင်စိုင်အေး။

khòkhò lú jə thòn pəjàn khān ò jàv jə ?ó chón nān blān ?é

「ビルマに到着してからずっと、私は健康だったことがない」

ခဝ်ခဝ်လုံစာင်းလင်တဲကုံသိုင်အိုင်ယုဂ် လင်ဖါ။

khòkhò lú cáin lān tékəθò ò jàv lānpəh

「大学を出てからずっと、離ればなれだった」

◆ ～している最中

ခိုင် khō ~ は節頭に置かれる副詞で、「～している最中」という意味を表す。khá とも発音される。

ခိုင်အုံဝေအင်းမေဝ်။ khō ?əwê ?án mǐ 「彼のご飯を食べている最中だ」

ခိုင်အုံပိုင်ခါန်ခါယိုင်ကုံလိုင်ဒီးကံင်ထုံညိုင်မွဲယာ။

khō ?ó pəjàn khān khā jò kəli bá kòn thədòn mwē jā

「ビルマにいる間は腰布を穿くべきでしょ？」

◆ ～するべきだ

ကြိဒ် kəli ~ は節頭に置かれる副詞で、「～するべきだ」という意味を表す。綴り字どおりの発音は kri だが、通常 kəli と発音される。これに呼応して動詞の前には義務を表す動詞小辞 ③: bá が置かれる。

ကြိဒ်ကုံလိုင်။ kəli nə bá lǐ 「あなたは行くべきだ」

ကြိဒ်စးသုံယာ။ kəli bá θijá 「知るべきだ」

◆ ယာခိုင် jābò 「～なのですよ」

文末の ယာခိုင် jābò は、相手の知らない情報や相手が不確かにしか知らない情報に対して 確実な情報を与えていることを標示する。「～なのですよ」といった訳ができる。အေးဟုံခိုင် ?é ká bò 「(～では)ないかね?」に由来する。

ယုံစးလိုင်ယာခိုင်။ jə bá lǐ jābò 「私は行かなければならないですよ」

အုံဝေဟုံထိုင်ယုဂ်ယာခိုင်။ ?əwê yê thàin jàv jābò 「彼が帰ってきたんですよ」

အုံကုံယာခိုင်။ ?əno jābò 「そのとおりですよ」

ယာ・စိုဝ် jabò を用いた文で、動詞に強調の動詞助詞 ㄟㄛ wê を後置することがよくある。「もちろん～に決まってるさ」のような意味になる。(12 課のダイアログで実は既出)

မုက်ဝေယာ・စိုဝ်။ máu wê jabò 「もちろん元気に決まっています」

同様に、断定の助詞 လဝ် လဝ် ló とよく使われる。

ကိုက်လက်ဆိုင်လဝ်ယာ・စိုဝ်။ kò láuchéin ló jabò 「もちろん全員呼ぶに決まっています」

これは勧誘を表す文でも使われる。

လေဝ်လဝ်ယာ・စိုဝ်။ lì ló jabò 「さあ行きましょう」

◆ 「～してくださいよ」「～したらどうですか」

ဝေးလယ့် bálê は、ဝေးဆိုင်ကိုလယ့် 「なぜ(～なの)か」の縮約した形である。これが命令文において文末助詞のように機能し、強い勧奨を表すことがよくある。(16 課で初出)

ယုတ်ဖေလိုင်ကင်・စယ်ဖေါတ်ဝေးလယ့်။

eó phílân nāncè phó bá lê 「もう少しまけて下さいよ」

ကိုက်ကိုထိုင်・ယဲဖင်・ကိုဝေးလယ့်။

kòkí thōn jēphān nó bá lê 「500 チャットにしてくださいよ」

လေဝ်ယောဝ်・ဝေးဝေးလယ့်။

lì jōwá bá lê 「行ってみたらどう？」

【18】 တတ်ထင်းစးခေါဟ်မောတ်လုံပါစး

tài thán bá khōmó lə pà bá 「出掛けたとき傘がなかった」

--- လုံသာယူက်မိဒ်ဒ်။ စုံထိုင်ဟ္ဟာသာယုက်။

jə θà éáʊ mí cə thəN γà θà jàʊ

1sg 心 複雑 よ 濡れる 全 ~人 全 完了

「いやになるよ。全身濡れてしまった」

--- စးဆုံဏ်လယုံ။ ဆုံဆိုင်ခုဂ်ဏော်ဏ်ဟ္ဟာ။

bá chənoʊ lē chə chəN khlàʊ nī nè ká

当たる 何 か 物 降る 捕獲する 得る 2sg か

「何が起きたの？雨に降られたの？」

--- မ္ၚဲ၊ တတ်ထင်းစးဟိုင်းခါ စးလုံ ခေါဟ်မောတ်လုံပါစးယာဏယုံ။

mwē, tài thán bá γéiN khā bá lé khōmó lə pà bá jā nē

be 出る up 無意識 家 時 当たる に 傘 NEG 携帯 NEG よ ね

ဆုံမုံဆိုင်ဖဝ်ဖဝ်ယိုင်ဏ် လုံလုံဆိုင်မိုင်းစးစးဆော်။

chə mə chəN phəphəjə nɔ̄ jə lə chəNmón bá bá ēi

物 IRR 降る これだけ TOP 1sg NEG 考える 無意識 NEG too

「家を出たとき、うっかりして傘を持っていなかったんだよ。こんなに降るとは思わなかったんだ」

--- အေမ္ၚဲလုံ့ဏ်စိုဝ်ဆုံဆိုင်ခါဏ်

ʔè mwē ləkōʊN cəi bə chə chəN khā nɔ̄

if be ယံဂွံန 言う なら 物 降る 時 TOP

ဆုံမုံဆိုင်ဥးစေ့ယိုင်သိုင်ကိုဝ်ဏီဥေမိုင်က။

chə mə chəN dá bē jə θə kō nì dè mèinká

物 IRR 降る 限定 かように 各 日 各 ほとんど

「ヤンゴンだと、ほぼ毎日こんな感じで降るのが常だと思うよ」

--- ကေခိုတ်ဝံ့ ဆိုမ့်ဆိုင်ဉ်ဟာ။

kèkhó wî chə mə chèn dàì kà

明日 は 物 IRR 降る まだ か

「明日はまた降るだろうか？」

--- ဆိုမ့်ဆိုင်သျှ်ဉ်သုးဆိုသာလဝ်။

chə mə chèn θí dáchəθà lò

物 IRR 降る 可能 だなあ 断定

「降る可能性あるだろうなあ」

--- ယ်မွဲဖုံအ်ညာ့သာၤကျိ သျှ်ယာ့တုယှာအေး။

jə mwē phlòUN ʔəŋáθā nó θíjā tæè ʔé

1sg be 人 上ビルマ人 TOP 知る 確かに ない

လ်ယုအ်မန်ၤတုလေၤအ်ခါဉ်အိုဝ်

lú jə ʔs māntəlē ʔəkhâ dáʔò

に 1sg 住む マンダレー 時 過去

ထံင်ၤ(ထံင်ၤဉ်)ယုလေဝ်လ်စံးစံး ခေါဟ်မောတ်ပါပျုက်ဏင်ၤဖိုဉ်အေး။

thōN (thōNdá) jə lì læcónCÓN, khōmó pà pjáU nāN phāN ʔé

no matter 1sg 行く どこか 傘 携帯 follow も 回 ない

「僕は上ビルマ出身だからあまり知らないんだよ。

マンダレーに住んでたときはどこに行くにも傘は手もとになかった」

--- ဝေ၊ ထုဂ်ခွိက်ဉ်ညေဆုယးထုဂ်မေသးကျိအေဖဲ။

wê, thàU wái dē chəjáthàUméθá nó ʔèphlé

さあ 拭く 徹底 で タオル その 速く

ယုခေါဝ်ၤကုတဝ်စးဆုခိုင်းမုဲးစးကျိခေါတ်။

jə khōkətò bá chə khléiN mə bá bá nè khó

1sg 心配 無意識 物 寒い IRR 当たる 非意 2sg いずれ

「さあ、そのタオルではやく拭きなさい。風邪をひいてしまわないかと心配だから」

ဖုံဟုယုံကိုဝ်ဟုာ့ခွေမိင်က။ phlòuN yê kō yà dè mèinká 「ほとんどの人が来た」

◆ ခွဲဆိုင်သာ dáchəθà 「～だなあ」

ခွဲဆိုင်သာ dáchəθà は、感情の強い表出「～だなあ」「～だろうなあ」「～なんですよ」「～であることよ」を表す動詞助詞である。後に断定を表す လဝ် lə を伴うことが多い。dáθà さらには káθà と発音されることがよくある。

အးခွဲဆိုင်သာလဝ်။ ?á[23] dáchəθà lə 「多いなあ」

ဆိုင်မိုင်သျှဲခွဲဆိုင်သာလဝ်။ chə mə chən θi[23] dáchəθà lə 「雨がきつと降るんだらうなあ」

လုံဟုာ့ဟုာ့ဟုာ့ဝ် ထောဝ်ခွဲဆိုင်သာလဝ်။ ləyàyà yì nī[23] dáchəθà lə 「誰でもいいんですよ」

အိုဝ်ဒေအိုမိုက်ခွဲဆိုင်သာလဝ်။ ?əwê ?ó máu[23] dáchəθà lə 「彼は元気なんですよ」

◆ ထိုင်(ထိုင်ခွဲ) thōN (thōNdá)

ထိုင် thōN あるいは ထိုင်ခွဲ thōNdá は、「どんなに～でも」といった、譲歩を表す副詞節を形成する。

ထိုင်ယုံလေဝ်လုံစိုင်းစိုင်း ခေါတ်မောတ်ပါယူက်ကင်ဖိုင်အေး။

thōN jə lī ləcónCón, khōmó pà pjáu nān phāN ?é

「どこかに行くにも(=どこに行くにも)、一度も傘があったためしがない」

ထိုင်ခွဲဆိုင်ခေါင်းသီး ယုံလေဝ်။ thōNdá chə khō θi jə mə lī 「どんなに暑くても行きます」

ထိုင်ခွဲအိုဝ်ဒေသာ အို။ thōNdá ?ó báθà, ?ó 「どれだけ居たくても居なさい」

(=居たいだけ居なさい)

V ခွဲဝေ ထိုင်Vသီး (V dáwê. thōN V θi) 「V であれ。どんなに V であっても」という定型表現もよく使われる。

ခါခွဲဝေထိုင်ခါသီး ယုံမိုယို။ khà dáwê. thōN khà θi jə mə xwè 「どんなに高くても買う。」

◆ 副詞形成接頭辞 အေ ?è-

အေ ?è- は、主に状態動詞の前について、副詞を形成する。?ə- とも発音する。

အေ ?è- + ဖဲ phlé 「速い」 → အေဖဲ ?èphlé 「速く」

အေ ?è- + ဟေဝ် yì 「良い」 → အေဟေဝ် ?èyì 「上手に」

အေ ?è- + လက် láu 「尽きる」 → အေလက် ?èláu 「全部」

◆ ဝေးခိုတ် bá khó ～してしまうのではないかと(心配だ)

動詞に非意図を表す動詞助詞 ဝေး bá を後置し、さらに文末に未来を表す ခိုတ် khó (20 課参照)を置いた文は「～してしまうのではないかと」というように憂慮を表す。

ဆိုင်ခိုင်မိုင်ဝေးခိုတ်။ chə khléin mə bá bá nè khó 「風邪を引いてしまうよ」

မိုင်ထေဝ်ခိုတ်။ mə théphà bá khó 「(そんなことしていたら皿が)割れてしまうよ」

【19】 ကာဟာဟုံင်ယုဂ်းခိုင်

kā yà yòN jàU bádòN 「車が壊れたようだ」

--- ကေခိုတ် ယုမုးလေဝ်ပုကိုဝ်မိဒ်။ ယုအင်းယုဖုံမုသုံဖုံယုဇေကာ။

kèkhó jə mə bá lǐ pəkō mî jə ʔánxú phlòUN mə θòUN phǐ jè dē kā

明日 1sg IRR must 行くバギー よ 1sg 探す 人 IRR 送る 与える 1sg で 車

「明日、バギーに行かないといけないんですよ。私を車で送ってくれる人を探しています」

--- ယုမုသုံဖုံဉးဝေ။

jə mə θòUN phǐ dāwê

1sg IRR 送る 与える させて

「私がお送りしましょう」

--- မုကဲဟုံ။

mə ké ká

IRR 成る か

「可能ですか？」

--- ကဲဉးဆိုသာလဝ်။

ké dáchəθà lò

成る なんですよ 断定

အေမွဲတြာမုးအိုဟုံင်စ်စိုဝ် မုးမာစိုဝ်မာဆိုင်ယာစိုဝ်။

ʔè mwē chərāmú ʔəyāN cəi bə, mə bá mǎbò mǎchəN jǎbò

if be 先生(女) တမဲ 言う နာ IRR must 手伝う 協力する でしょ

「大丈夫ですよ。先生のためであればご協力しなければなりません」

--- ဆိုဂုဏ်ဆိုတာယုဝ်။ ယုကာဏ်ဟုံဟုံင်ယုဂ်းခိုင်။

chəkhòUNchətà xō jə kā nó yà yòN jàU bádòN

ありがとう ね 1sg 車 TOP 壊れる 完了 似る

「ありがとうございます。私の車は壊れてしまったようです」

ကိုဏော်ပုံတော်ထင်းစဲသီးဏော်လိုင်အေးမိဒ်။

kənī pətài thán cé thí nī ləN ʔé mī

さえ かける up 機械 も 得る もう NEG よ

「エンジンをかけることもできません」

--- လှိုမှိုတောင်ဟော်ထင်းဥးဝေ့။

jə mə tàin ʔì thán dāwē

1sg IRR 作る 良い up させて下さい

လှိုဏှ်အေမွဲစဲစိုဝ် လှိုမိုင်ဟော်လှိုမိုင်ဟော် တောင်ဟော်ထင်းသော်။

jè nó ʔè mwē cé cài bò lə mèin ʔì lə mèin ʔì tàin ʔì thán thí

1sg TOP if be 機械 言う なら 一種 良い 一 種 良い 作る 良い up 可能

「私に直させてください。私は機械なら何でも直すことができます」

--- မွဲဟ့။ လင်ခါင့်ခိုတ် အေစးတောင်ဟော်ထင်းဆုံ အေအုံလှိုမိုင်မိုင်

mwē ká lānkhāin khó ʔè bá tàin ʔì thán chā ʔè ʔó lə mèin mèin

be か 後 未来 if must 作る 良い up 物 if ある 一 種 種

မုံအင်းမိုင်စဝ်ခေဝ်ယုဝ်။ စဝ်ခေဝ်ဏှ်ဟုံပုံထဲသာသော်။

mə ʔánmān cəkhī xō cəkhī nó hə pəthē θà thí

IRR 頼む チョーキ ね チョーキ TOP 1pl 支える MID できる

လာဏ်ဒံသီး စးဏှ်လယုံဏှ်လှိုထင်းယှာစးဏှ်။

lānān thí bá nó lê nə lə thánēā bá nó

しかし も なぜ か 2sg NEG 結婚する NEG TOP

「そうですか。今後、何か修理しなければならぬ物が出てきたら、チョーキに頼みますね。

チョーキは頼りがいがありますね。でも、なぜ結婚しないのですか？」

--- ဖျာဏှ်ဏှ် လဝ်လှိုစးဆုံ ဩမွဲ။

phjā nó nó lò lə bá chôn, chərāmú

それ TOP 語る NEG 正しい ました 先生

「それを言うのは、やめてください、先生」

学習のポイント

◆ အံ့ဟုင်ꩻ ?əyāN 「～のため」

အံ့ဟုင်ꩻ ?əyāN は「～のため」を表す。品詞としては名詞に属する(relator noun)。

အေမ္မဲ(ဆြဲ)မူးအံ့ဟုင်ꩻ-စံးစိုဝ် မံးမာစိုဝ်မာဆိုင်ယာ-စိုဝ်။

?è mwē chəramú ?əyāN cài bò, mə bá mabò mächèn jābò

「先生のためであるなら、手伝わなければならないですよ」

ကျိဒ်စိုဒ်မာထိုခါနိ-အံ့ဟုင်ꩻ။ klicì mà thikhāN ?əyāN 「国のために努力せよ」

次のように、「～にとって」(判断の主体)を表すこともある。

အာအာအံ့ဟုင်ꩻ-ဆံ့ယူးမုက်လုက်၊ ခေါဝ်-အိုင်စးအံ့သာဏ်မ္မဲဆံ့ယဝ်ခါယိုင်လုံ။

?wà?wà ?əyāN chəéumáú láo, khō?əN bá ?ə θà nó mwē chəjòkhā jò ló

ワーワー とって 平穩 尽きる 不安な to 3SG 心 TOP be 暑季 この であります

「ワーワーにとって、平穩が尽き、不安が生じるのは暑期なのである」

※လုံ ló は書き言葉でよく用いられる断定形式。လဝ် ló の変異形と見なすべきか？

◆ ဆံ့ဂုဏ်-ဆံ့တာ 「ありがとう」

ဆံ့ဂုဏ်-ဆံ့တာ (ဆံ့ခံ-ဆံ့တာ) chəkhōunchətà は「恩恵」の意の名詞である。これを「ありがとう」の意味で用いる。ဂုဏ်-တာ khōuntà を語根とする対句の形を取っている。ちなみに、「感謝する」は စံ့ဂုဏ်-စံ့တာ cài khōUN cài tà。

◆ စးခိုင် bádòN 「～のようだ」「～だと思う」

စးခိုင် bádòN は「～に似ている」の意味を表す動詞である。

အံ့ဝေ့စးခိုင်ဥေ့အံ့ဖါ။ ?əwé bádòN dē ?ə phā 「彼はお父さんに似ている」

これを、文頭(または主節の前)や文末で用い、「～のようだ」「～だと思う」「～らしい」といった推定の意味を表すことができる。

ယံ့ကာ-ဏ်ဟာဟိုင်ယုဂ်စးခိုင်။ jə kā nó yàYòN jàU bádòN 「私の車は壊れてしまったようだ」

စးခိုင်ယံ့ကာ-ဏ်ဟာဟိုင်ယုဂ်။ bádòN jə kā nó yàYòN jàU 「私の車は壊れてしまったようだ」

သိုင့်လုံဥုယိုင်စးခိုင်အင်းအုံးလုံစယ်။ θāN lə dù jò bádòN?án ?wí læcè

「このおかずはちょっと美味しそうだ」

◆ ကံ့ဏေဝ် kəNī 「～さえ」

一般助詞 ကံ့ဏေဝ် kəNī は「～さえ」の意を表す。ကံ့ယဲ ကəjē とも言う。

ကံ့ဏေဝ်-ပုံတာထင်းဝဲ(စက်)သီးဏေဝ်-လိုင်အေးမိဒ်။ kəNī pətài thán cé θí nī ləN ?é mí

「エンジンをかけることさえできないのですよ」

ကံ့ဏေဝ်-ယိုင်သီးမာအံ့ကျိင်းဉာ်အေး။

kəNī jò θí mà ?əcòN dàì ?é

さえ これも 取る 道 まだ NEG 「それでもまだ真人間になっていない」

◆ A ဟေဝ် B ဟေဝ် A yì B yì 「A であれ B であれ」

A ဟေဝ် B ဟေဝ် A yì B yì は「A であれ B であれ」を表す。ဟေဝ် yì は「良い」の意の動詞に由来する。

・ 節を取る場合

ညောဟ်ဟေဝ်ပေဝ်ဟေဝ် ဣဝ်းညးဆိုင်သာလဝ်။ dó yì pī yì nī dáchə̀θà là

大きい 小さい 得る だなあ 断定

「大きくても小さくても構いませんよ」

・ 名詞を取る場合

လိုင်မိုင်ဟေဝ်လိုင်မိုင်ဟေဝ် တာင်ဟေဝ်ထင်းသ့။ lə mèin yì lə mèin yì, tàin yì thán θí

「何であって直すことができる」

◆ V လိုင်စးဆိုင် V lə bá chôn 「～するのはよしなさい」「～するのはやめなさい」

この表現は、今していることをやめるよう促すために使われる。လိုင် V လိုင်စးသီးဆိုင် NEG V lə n bá θí chón (NEG V anymore NEG also fine) 「もはや～しなくても元気である」が転訛して出来た言い方か？

လိုင်လိုင်စးဆိုင်။ lə lə bá chôn 「言うのをやめてください」

အင်းလိုင်စးဆိုင်။ ʔán lə bá chôn 「食べるのをやめなさい」

ဟယ့်လိုင်စးဆိုင်။ yê lə bá chôn 「来るのはもうやめなさい」

似た表現で、လိုင် V စးဆိုင် lə V bá chôn というのがある。この表現は、「～しないほうがよい」の意を表す。လိုင် V စးသီးဆိုင် lə V bá θí chón (NEG V NEG also fine) 「～しなくても元気である」が転訛して出来た言い方か？(လိုင်)လိုင်စးဆိုင်のように、V に目的語などの要素が現れていない場合には လိုင် が脱落する傾向にある。

(လိုင်)လိုင်စးဆိုင်။ (lə) lə bá chôn 「言わないほうがいいですよ」

လိုင်အင်းမေဝ်စးဆိုင်။ lə ʔán mī bá chôn 「ご飯を食べないほうがいい」

လိုင်ထင်းကျိုင်စးဆိုင်။ lə thán cōn bá chôn 「学校に行かないほうがいい」

【20】 ယုံထောင်စးသာဉ်အေး

jə thàin báθà dàì ?é 「まだ帰りたくない」

--- စဝ်အဲဖုံ ကိုမိုထောင်ဉာင်ဂျူပါနိခါနိယှော်ယှော်လယံ။

cə?éphlòUN nə mə thàin dàin cəpân khān e̞i̞e̞i̞ lē

チャーエープロン 2sg IRR 帰る 再び 日本 国 いつ か

「チャーエープロンはいつ日本に帰るのですか？」

--- ယုံမိုစးထောင်ဉာင်လာဏင်စိင်းဉာင်ခိုတ်။

jə mə bá thàin dàin là nān béin dò khó

1sg IRR must 帰る 再び 月 約 枚 後 未来

အံမဝ်ကို ယုံထောင်စးသာတိုယှာဉ်အေး။

?əmô nó jə thàin báθà təēā dàì ?é

実際 TOP 1sg 帰る たい 確かに まだ ない

「私は来月帰らなければなりません。本当はまだあまり帰りたくありません」

--- ကိုမိုဟယံထောင်ဉာင်ပုယင်ခါနိ(ယိုဝ်)ယှော်ယှော်လယံခိုဝ်။

nə mə γé thàin dàin pəjàn khān (jò) e̞i̞e̞i̞ lē bò

2sg IRR 来る 帰る 再び ビルマ 国 この いつ か ね

「いつビルマに戻ってきますか？」

--- အေးတိုကောင်စာ်ခိုဝ် ယုံမိုဟယံထောင်ဉာင် ထိုင်လုံဏိင်းအိုထိုင်ဖိုင်ယိုဝ်။

?è bátək̚i̞ cài bò, jə mə γé thàin dàin thōN lə néin ?əthānphòN jò

if 都合良い 言う なら 1sg IRR 来る 帰る 再び に 一 年 間 この

ယာထိုညာဖေယံ ဧဝ်သိုဝ်မိုဟယံထောင်စးဖဲဖဲသိုဝ်ဃုဝ်။

jāthəŋā phí jə bēθò mə γé thàin bá phléphlé θò x̄

祈る 与える 1sg so.as IRR 来る 帰る 機会 速く so.as よ

「順調であれば、1年以内にはまた帰ってきます。早く帰ってこられるように祈ってくださいね」

--- အေထောင်ထိုင်ခွိုက်လုံအိုင်ခိုတ် ကိုမုံသာဏင်းခွိုက်ဟုံလဝ်ဝးဝဝ့်။

ʔè thàin thòn wái lú ʔò khó, nə mə θànáN wái hè lə wáwô

if 帰る 着く 徹底 へ あそこ 未来 2sg IRR 忘れる 徹底 1pl きっと~してしまうのだろう
「あちらに帰ってしまったら、私達のこともしっかりと忘れてしまうのでしょうかね」

--- လုံကျ် အေမွဲဖုံပုံယင်ခါနိတ်ခိုတ် သာဏင်းဏော်လိုင်အေး။

jə nó ʔè mwē phlòUN pəjàN khāN cài bò θànáN nī ləN ʔé

1sg TOP if be 人 ビルマ 国 言う なら 忘れる 得る もう NEG
「私は、ビルマの人たちのことなら忘れることができません」

--- အေထိုင်ဘိုင်ဂျုံပါနိခါနိတ် ကိုမုံမာဆိုကျ်လယ့်။

ʔè thòn dàin cəpāN khāN khó, nə mə mà chənó lē

if 着く 再び 日本 国 未来 2sg IRR する 何 か
「日本に着いたら何をするつもりですか？」

--- လုံဆိုင်မင်းဗူး မုံကော်လိက်အုဂ်စးဆာင့်ဗျေပုံယင်ခါနိတ်အုံဟုင်ဆေဝ်။

jə chōnmón dá mə kè láipàUN bəchāin dē pəjàN khāN ʔəyāin eī

1sg 考える おく IRR 書く 本 関する と ビルマ 国 ことがら too
「ビルマに関する本を書こうと思っています」

学習のポイント

◆ ယျေဝ်ယျေတ် eǰeǰ 「いつ」

ယျေဝ်ယျေတ် eǰeǰ は時を尋ねる疑問語である。よりかしこまった場面で使われる ဆ်ယိက် chəijái が訛った形である。

ကိုမုံထိုင်ဘိုင်ဂျုံပါနိခါနိတ်ယျေဝ်ယျေတ်လယ့်။ nə mə thàin dàin cəpāNkhāN eǰeǰ lē

「あなたはいつまた日本に帰るのですか？」

အုံဒေဝ်လေဝ်ယျေဝ်ယျေတ်လယ့်။ ʔəwè lǐ eǰeǰ lē 「彼はいつ行ったのか？」

◆ ညှ် dàì 「まだ」

ညှ် dàì は「まだ」の意を表す副助詞である。

ယုံထိုင်စးသာတုံယုာ်ညှ်အေး။ jə thàin báθà təēā dàì ʔé 「まだあまり帰りたくない」

မုံမာညှ်ဟုံသောတ်။ mə mà dàì ká, θó 「まだ食べるのか、友よ」

終わりに

この教科書はもともと 2013 年に大阪大学で開講した「カレン語」という授業のために作成したものです。拙著『エクスプレス ビルマ語』(1998 年、白水社)のダイアログを東部ポー・カレン語に訳し、簡単な解説をつけました。その後 2015 年に「カレン語」で東部ポー・カレン語を扱った際、打ち間違いや文言を直しました。2017 年に大阪大学から慶應義塾大学に移った後はこの教科書を使うこともありませんでしたが、2022 年に大阪大学で久しぶりに「カレン語」を開講する機会をいただきましたので、今一度、そこかしこを直すことにしました。これまで仏教ポー・カレン文字を打つのに、Zwekabin という、ビルマ文字フォント Padauk をベースにしたフォントを用いていましたが、汎用的な Myanmar Text ですべて打ち直しました。また、ここ数年の研究で明らかになったことを文法や意味の説明に反映させました。ダイアログに日本語訳もつけました。

このテキストには文字の説明を付けていませんので、文字の勉強には、下記の拙論をご利用ください。この論文ではキリスト教ポー・カレン文字の解説もしています。

Kato, Atsuhiko (2021) Pwo Karen writing systems

https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/download.php/AN00069467-00000052-0023.pdf?file_id=156847

最後にカレン語を学ぶ意義について述べておきたいと思います。言語学的な観点に立てば、あらゆる言語には学ぶ意義があると言えます。人間の言語がいかなるものであり得るかという問いに答えるためには、なるべく多くの言語のデータを学界で共有するのがよいからです。もう一つ、言語の学習にはその言語が話される地域をより深く理解できるという大きな意義があります。ミャンマーの場合、少数民族語を学ぶ意義は特に大きいと私は感じます。なぜなら、この国が多くの民族から成り立つ国であり、しかもその中には何十万あるいは何百万という大きな人口を擁する民族も少なくないからです。ミャンマーの文化には様々な民族の文化が溶け合っており、そのため、ミャンマーの文化事象を理解するには狭義のビルマ人の文化を見ているだけでは足りないということがよくあります。そして政治的にも、ミャンマーが平和な国家の創造に難渋していること背景には、数多くの少数民族武装組織の存在があります。なぜ多くの民族がミャンマー軍と戦う道を選んだのかを理解するためには、その民族の立場に寄り添って考えなければなりません。その理解への近道が言語の学習です。ビルマ語と並行して少数民族語を少しでもかじってみれば、使用する文字や単語、文法、様々な日常表現、言語に反映した文化事象などから、ビルマ語との距離感をつかむことができます。そこからさらに、彼らがビルマ人との間に感じている仲間意識やよそ者意識に思いを馳せることができるはずです。これは一種の疑似体験だと思います。ミャンマーひいては東南アジアのことに興味のある少しでも多くの人達に、この疑似体験をしてもらいたいというのが私の願いです。

2022 年 5 月 加藤昌彦